

創造

さっぽろ雪まつり40回記念写真集

THE SAPPORO SNOW FESTIVAL PHOTO ALBUM

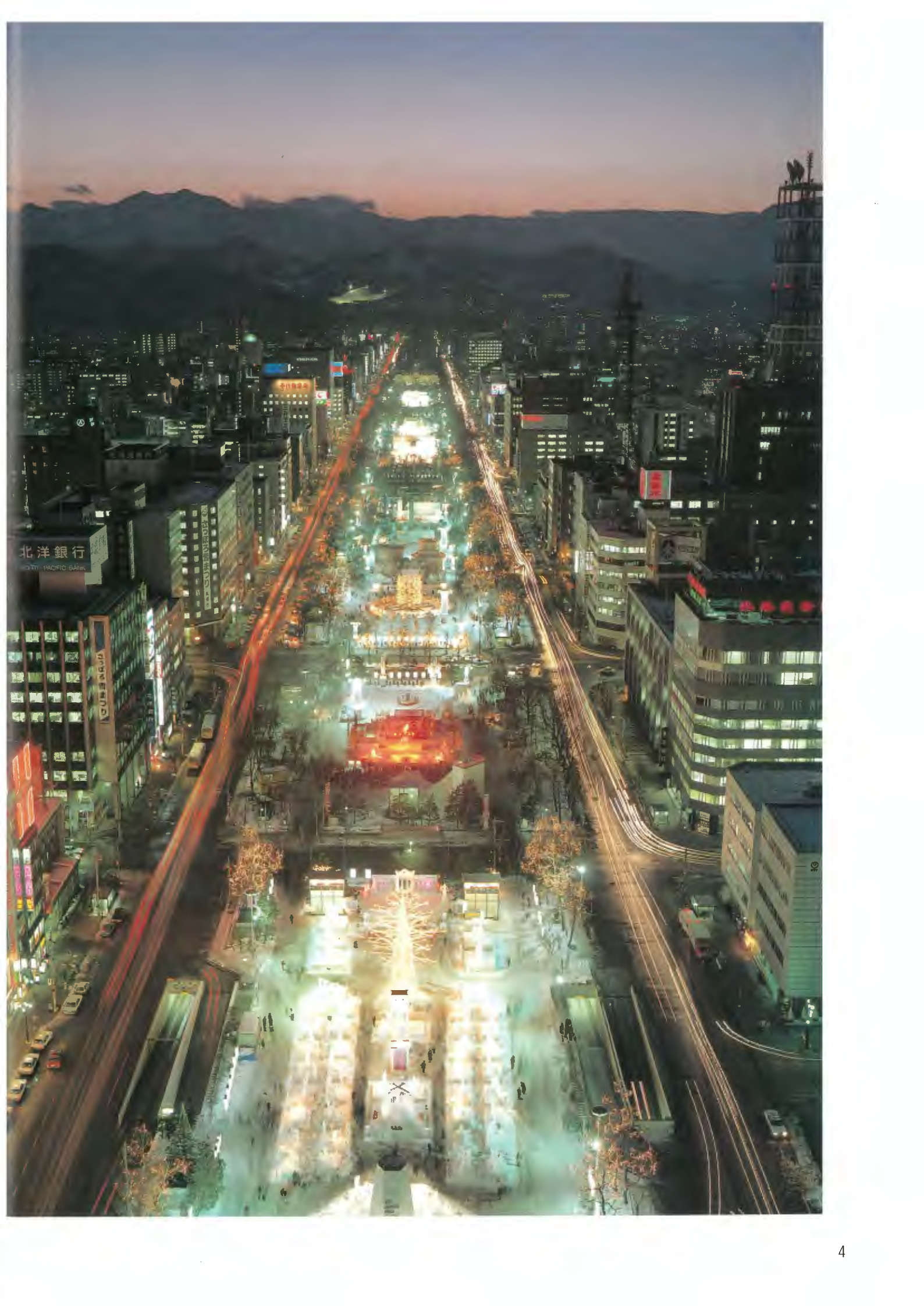
創造

さつぽろ雪まつり40回記念写真集

讃歌

— 北の都の白ひげ劇場 — A Northern Stage for Snow Art





北洋銀行
PACIFIC 54th

GUERRA

北の都の白いドラマ



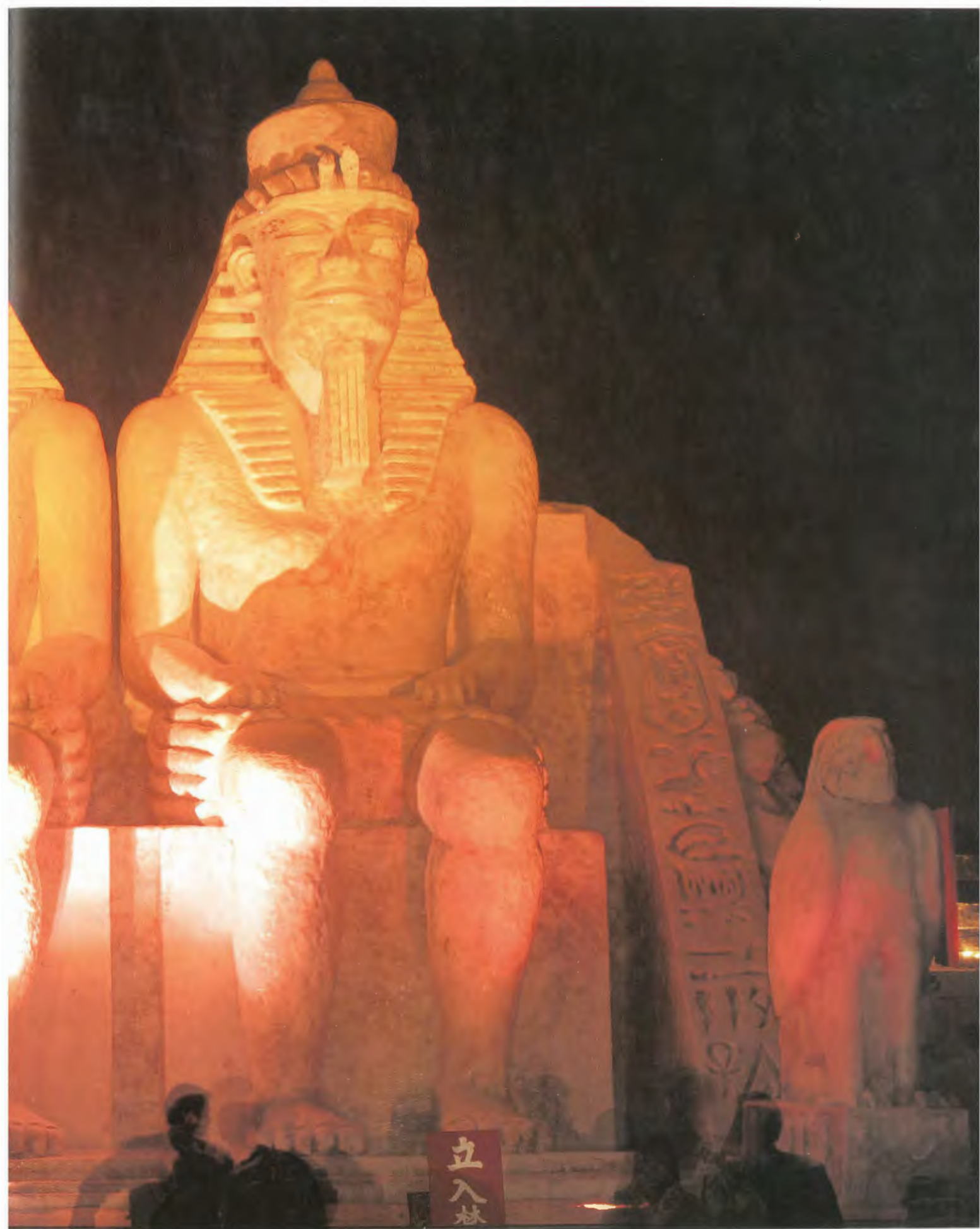
テレビ塔から見た雪まつり大通会場 View of Odori from the TV Tower



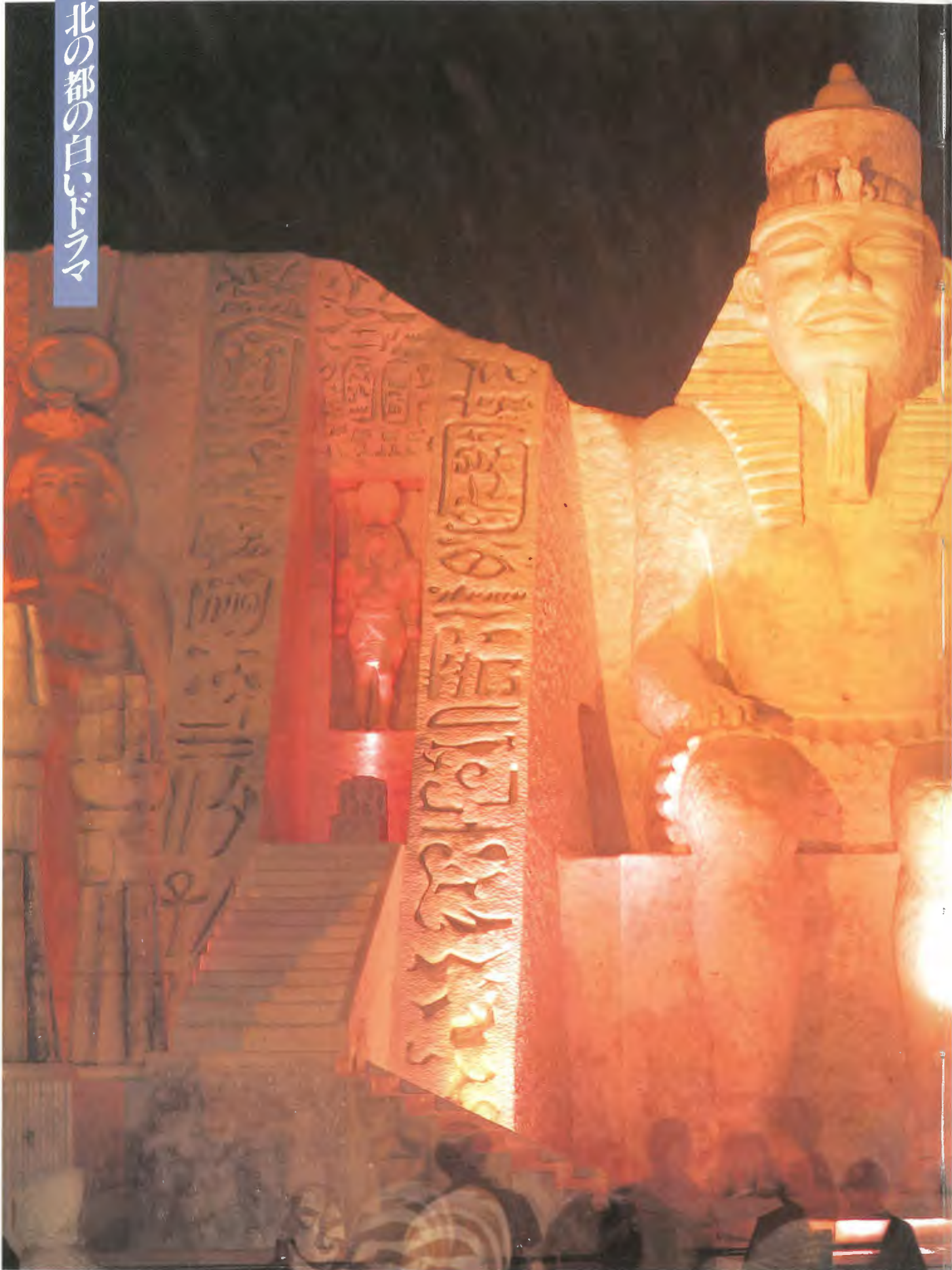
北の都の白いドラマ



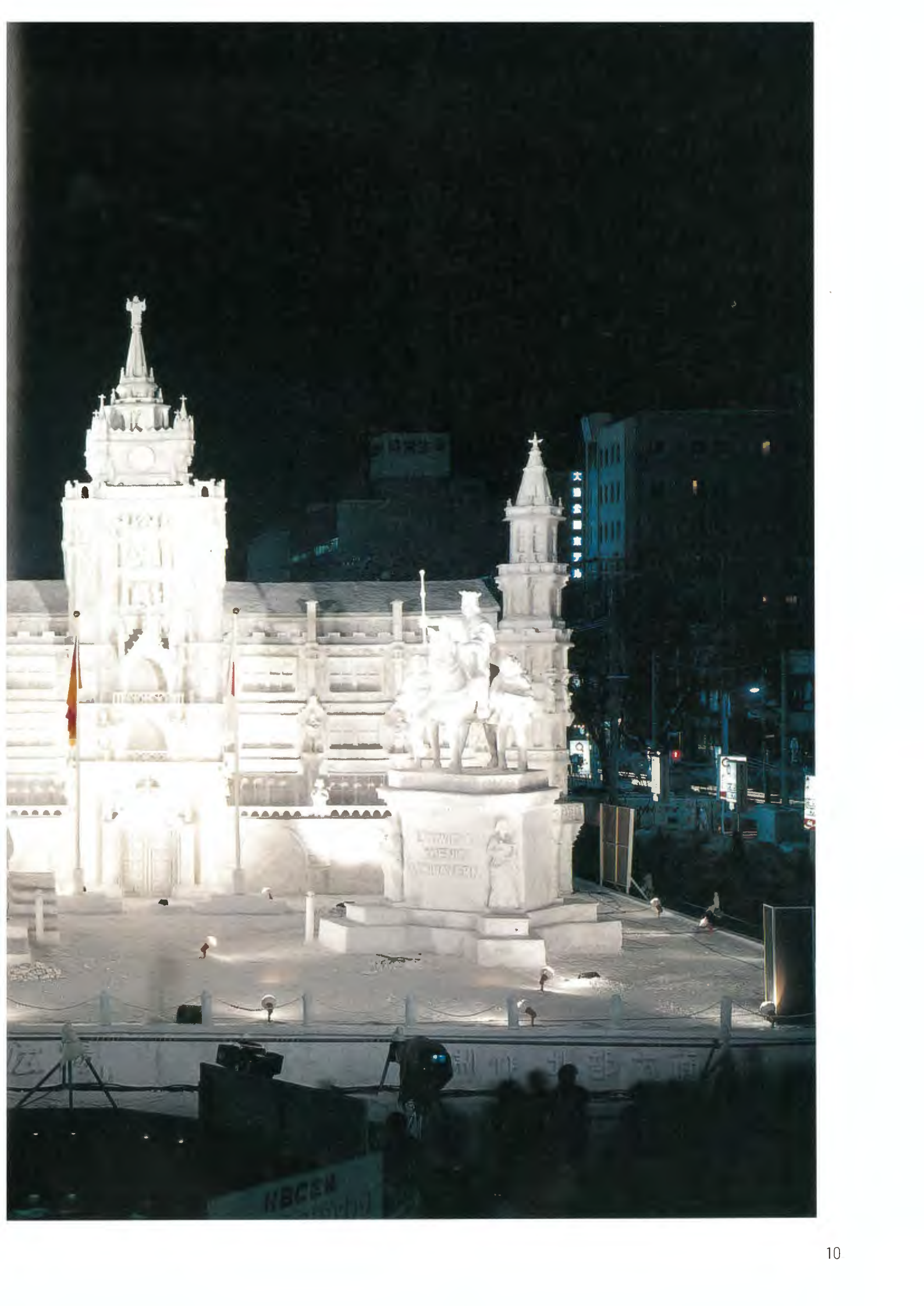
市内南区の真駒内会場上空から An aerial view of the Makomanai Site in the southern part of the city

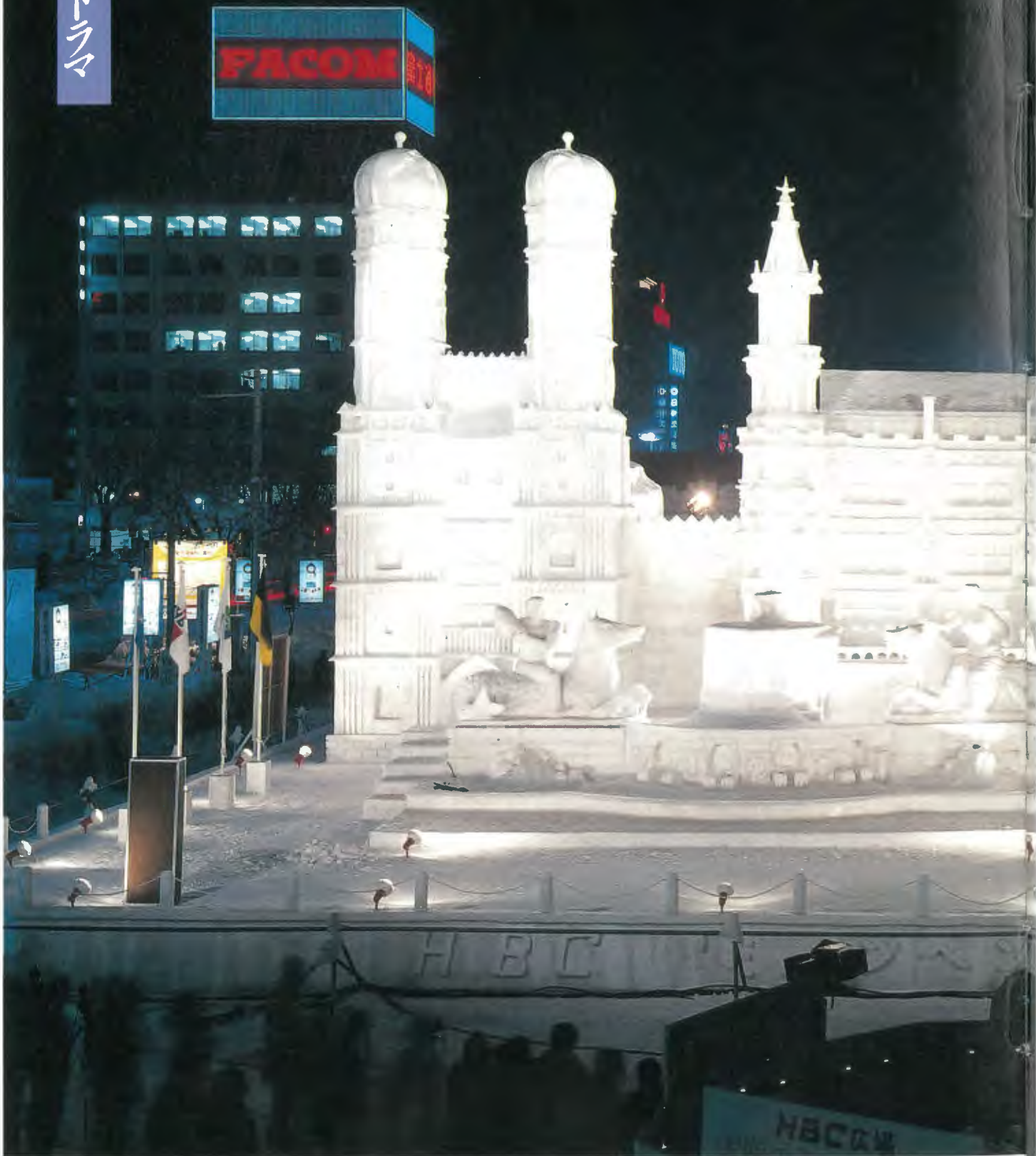


北の都の白いドラマ



「アブ・シンベル神殿」夜景(第21回) Night view of "Abu Simbel Shrine" (21st)





「ミュンヘン広場」(第28回) “Munich Town Square” (28th)

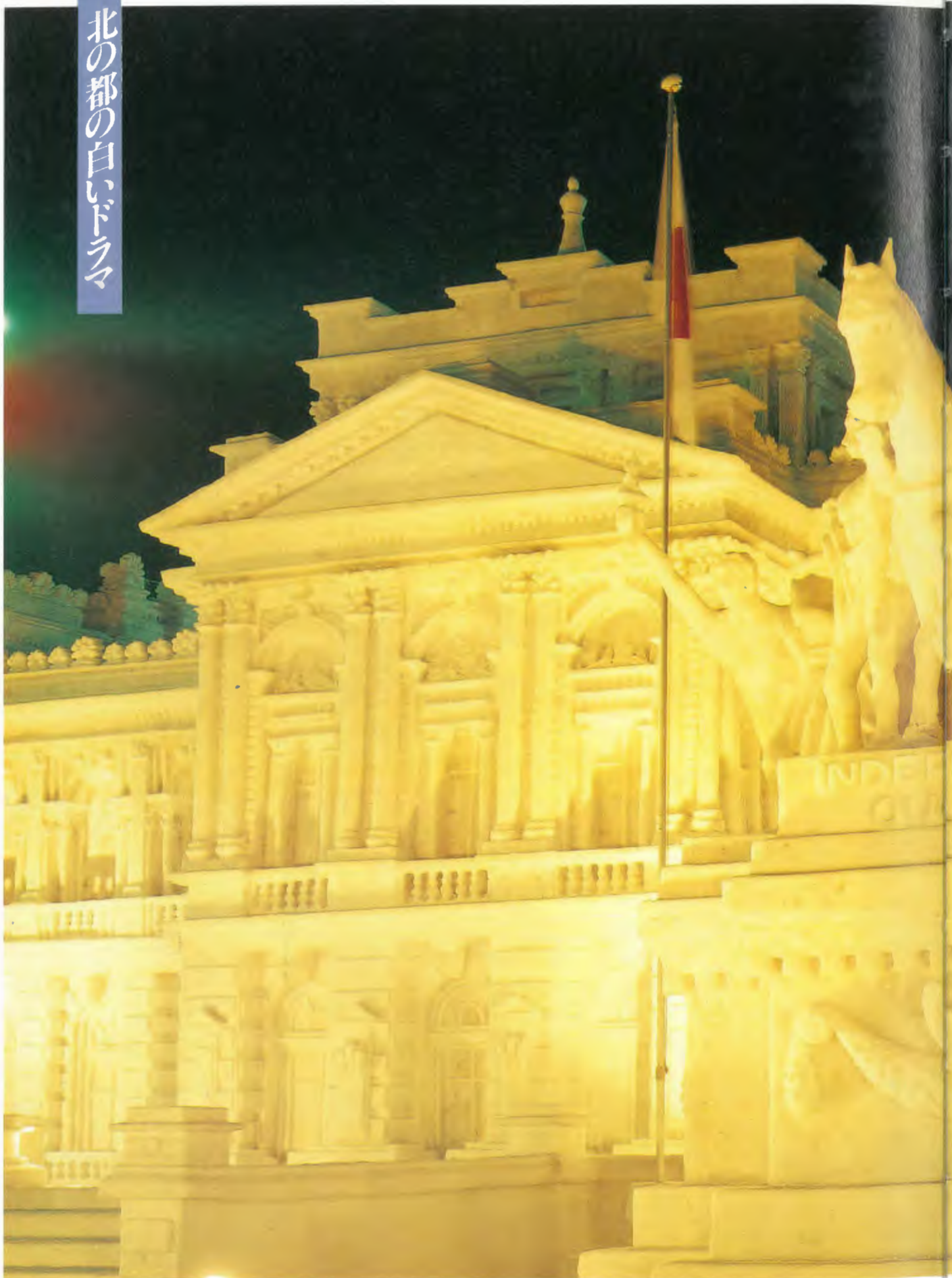




くつきりと「シドニータウンホール」(第29回) “Sydney Town Hall” in bold relief (29th)



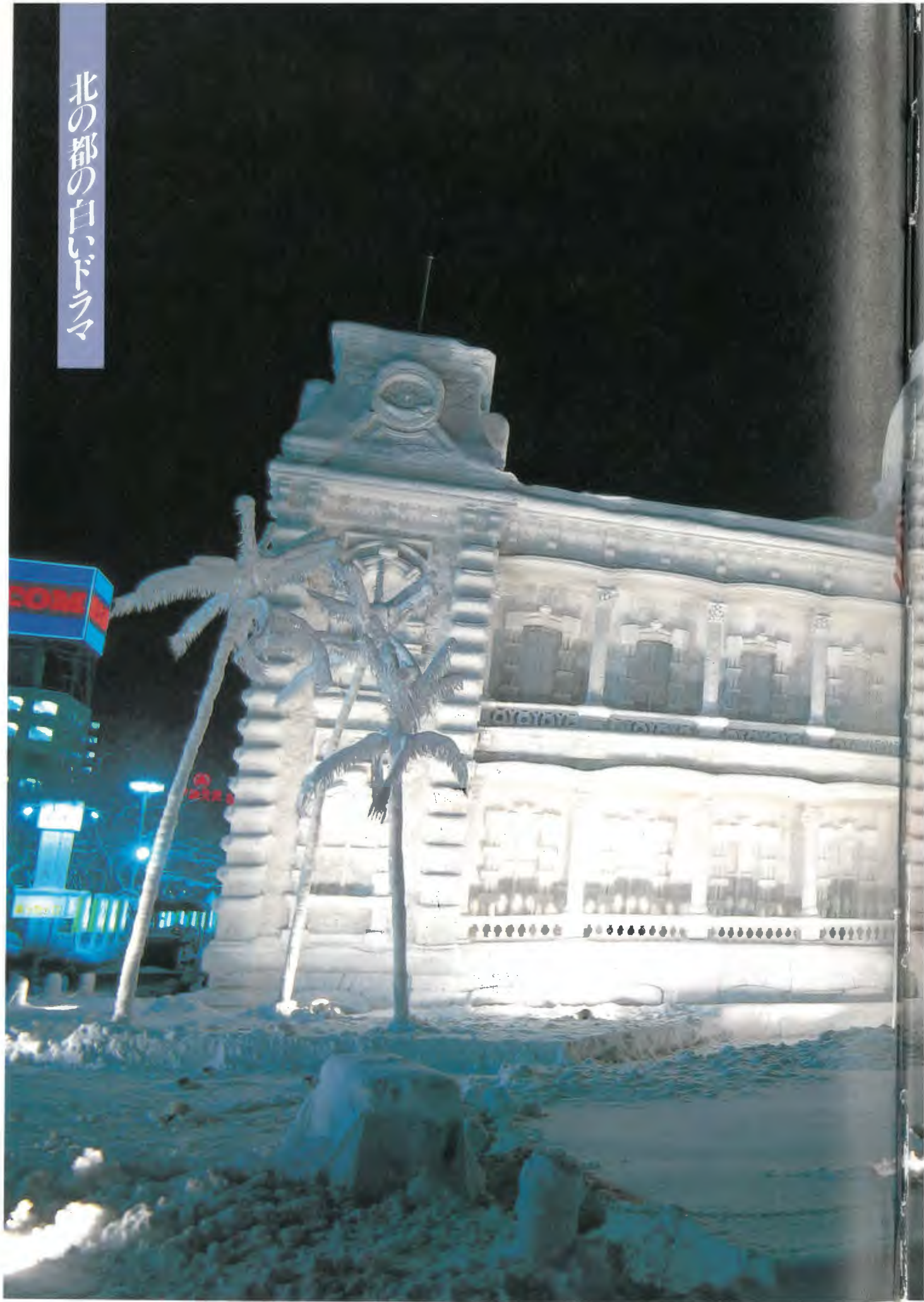
北の都の白いドラマ



幻想「イピランガ博物館」(第31回) “Ipiranga Museum” (31st)



北の都の白いドラマ



ハワイ「イオラニ・パレス カメハメハ大王」(第33回) Hawaii's Iolani Palace and King Kamehameha (33rd)

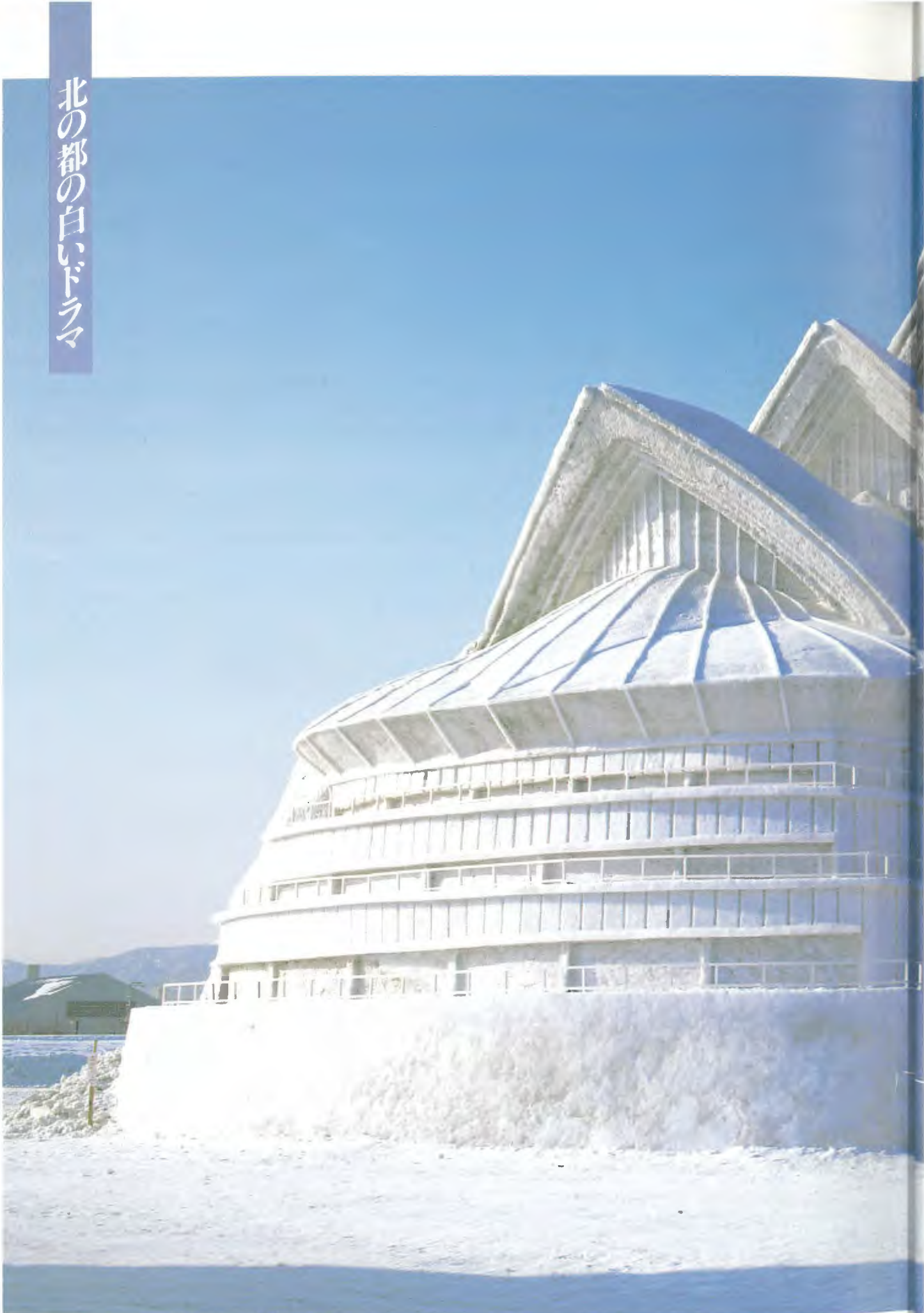




「香港時計塔とスターフェリー」(第34回) Hong Kong Clock Tower and Star Ferry (34th)



北の都の白いドラマ



真駒内会場の「シドニー オペラハウス」(第34回) Sydney Opera House (34th)





真駒内会場「南大門」での開会式(第36回) Opening Ceremony at "Nandai Gate", Makomanai Site (36th)



北の都の白いドラマ



「ヴィクトリアメモリアルホール」(第38回) Victoria Memorial Hall (38th)

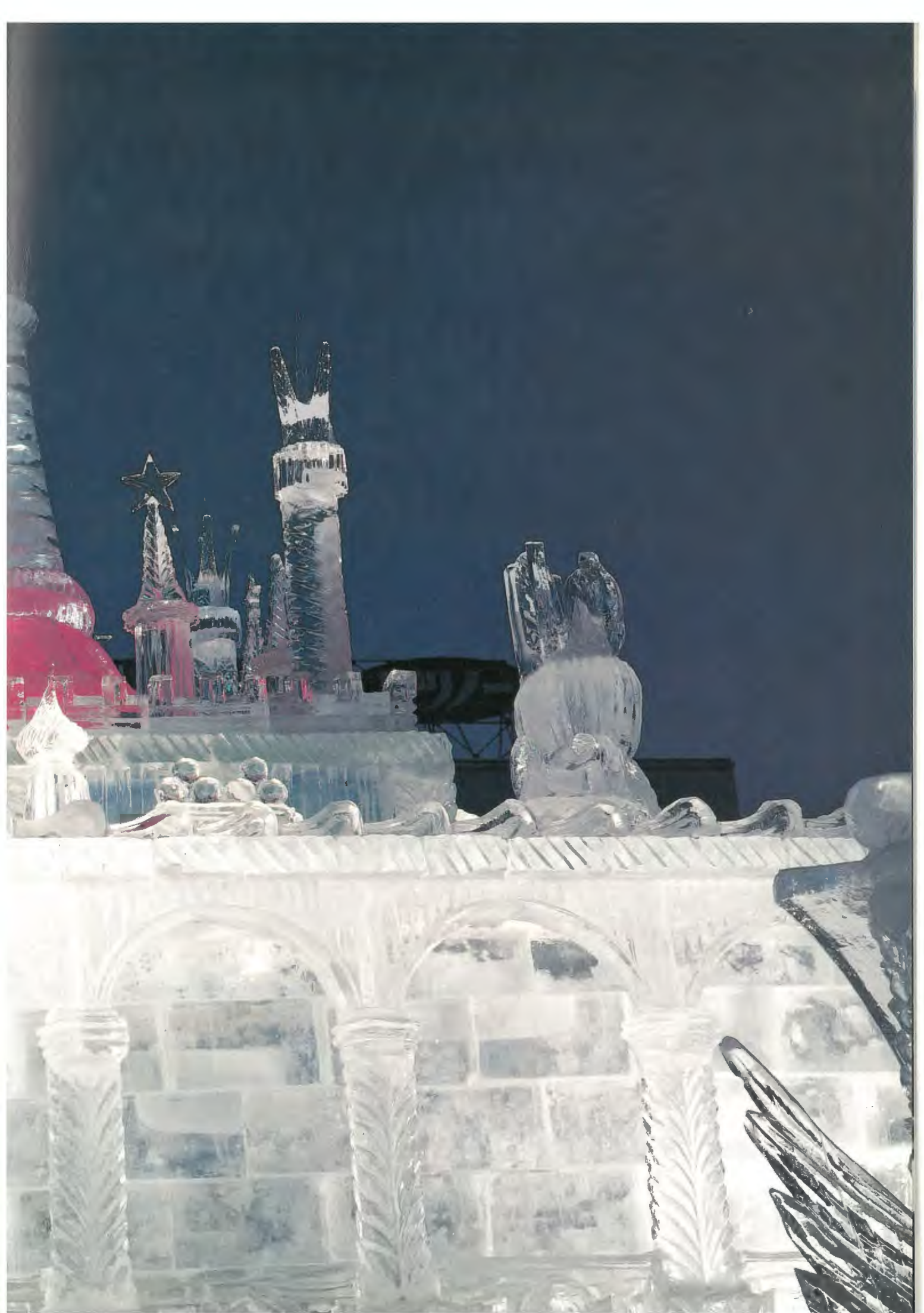
幻想

— クリスタルファンタジー —

CRYSTAL
FANTASY
CF

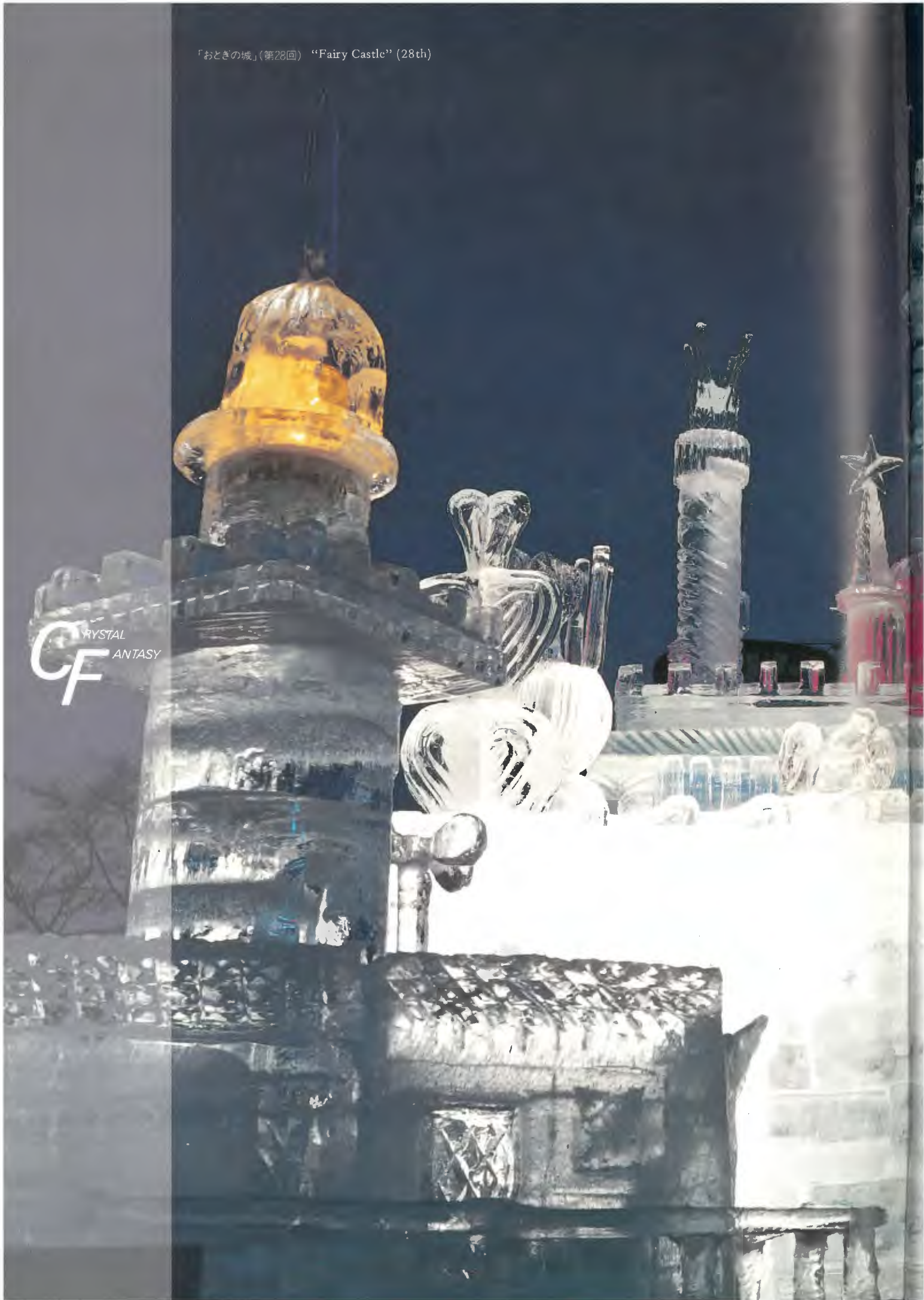


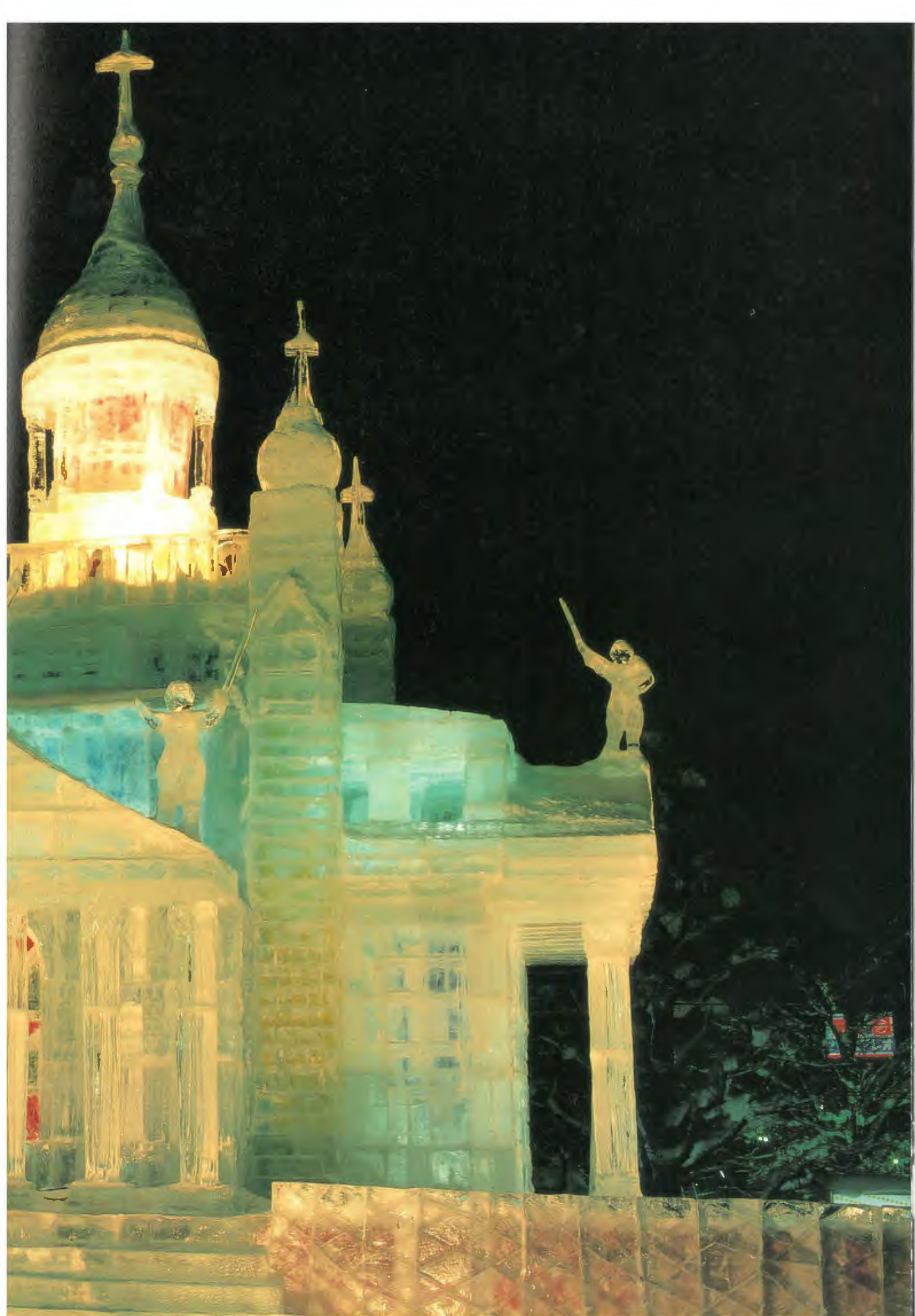




「おとぎの城」(第28回) “Fairy Castle” (28th)

CRYSTAL
CF ANTASY

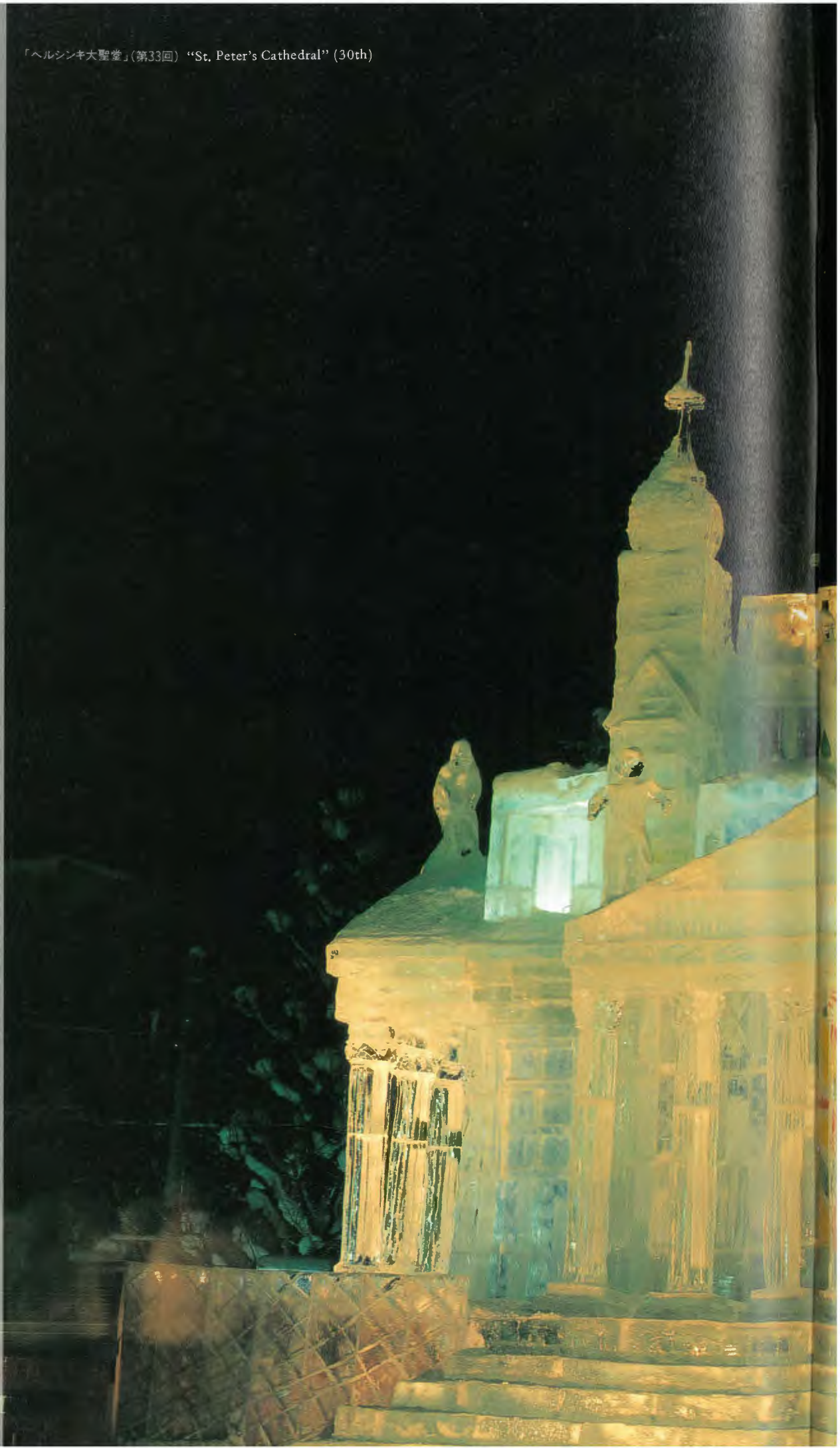




「ヘルシンキ大聖堂」(第33回) “St. Peter’s Cathedral” (30th)

CRYSTAL
CF ANTASY

KAWAII



世界のひろば

— 国際雪像コンクール —

International Snow Statue Contest



各国チームが集まって開会式
Opening Ceremony for the teams



ニュージーランドチームの作品
New Zealand team's sculpture



右から中国、香港、韓国チームの雪像
From the right, the sculptures of the Chinese, Hong Kong and Korean teams



なごやかな交歓風景が繰り広げられた
An atmosphere of friendly exchange



奮闘する各国チーム
All the teams work with enthusiasm



第9回優勝、香港チームの「月光天女像」
Winner of the 9th contest, Hong Kong's "Moon Maiden"



雪像オリンピック・サッポロ表彰式
"Snow Sculpture Olympics" Awards Ceremony



フィンランドチームの見事な白鳥
Finland team's splendid "Swan"



冬空にくっきり自由の女神
"Statue of Liberty" under the winter skies

16TH INTERNATIONAL SNOW STATUE CONTEST
WELCOME PARTY



各国代表チームの歓迎パーティー
Welcome party for the teams



第16回優勝の南国インドネシアチーム
Indonesian team, winner of the 16th contest



スイスチームの「フォークロールグループ」
The "Folklore Group" sculpture of the Swiss team



見事な出来ばえ、シンガポールチームの雪像
A splendid performance by the Singapore team

世界の舞台で

海外の雪像使節団

Snow Sculpture Delegation to the World

- フォンロムー雪像コンクール(フランス・フォンロムー市)昭和46年5名。
- カーニバル・ド・ケベック国際雪像コンテスト(カナダ・ケベック州・ケベック市)昭和48年4名/昭和49年4名/昭和51年4名/昭和62年3名/昭和63年3名/平成元年1月3名。
- セントポール・ウィンターカーニバル(アメリカ・ミネソタ州・セントポール市)昭和53年7名/昭和62年10名。
- ファーランドブー(アメリカ・アラスカ州・アンカレッジ市)昭和57年6名。
- 世界雪まつり(スイス・グリンデルワルド市)昭和58年8名/昭和59年6名/昭和60年4名。
- 氷灯遊園会国際氷彫刻コンクール(中国・黒竜江省・ハルビン市)昭和58年6名/昭和60年4名/昭和61年4名/昭和62年4名/昭和63年4名/昭和64年3名。
- ポートランド市パイオニアコートハウスフェスティバル(アメリカ・オレゴン州・ポートランド市)昭和61年3名
- アスペンスキーイングカンパニー創立40周年記念事業(アメリカ・コロラド州・アスペン市)昭和61年6名。
- カルガリーオリンピック芸術祭国際雪像コンテスト(カナダ・アルバータ州・カルガリー市)昭和63年4名。

America

セントポールウィンターカーニバル・ファーランドブー・アスペンスキーイングカンパニー創立40周年記念
St. Paul Winter Carnival; Fur Rendezvous; Aspen Skiing Company 40th Anniversary



Canada

カーニバル・ド・ケベック国際雪像コンテストとカルガリーオリンピック芸術祭国際雪像コンテスト
International Snow Sculpture Contests at Carnaval de Quebec and Calgary Olympics Art Festival



China

氷灯遊園会国際氷彫刻コンテスト
International Ice Sculpture Contests

日本、加拿大、中国氷



France

フォンロームー雪像コンクール Snow Sculpture Competition in Font Romeu, France



Switzerland

世界雪まつり
World Snow Festival



華やかに 雪まつりの夕べと雪の女王 Evening at the Snow Festival and the Snow Queens



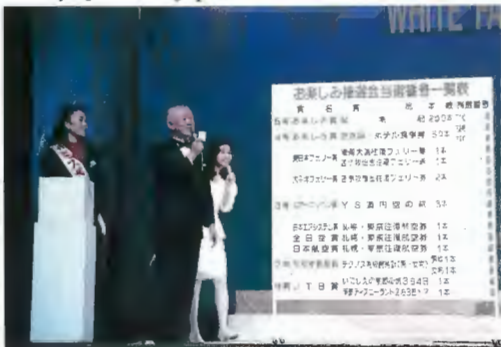
White Fantasy



南から横路知事、板垣市長に花の贈りもの
Presenting flowers to the Governor and Mayor



華やかに全国のミスたち
Beauty Queens of Japan



雪まつりの夕べ「White Fantasy」のお楽しみ抽選会
“White Fantasy” Evening Drawing



にぎやかに雪まつりの夕べ(第40回)
Lively Snow Festival Evening (40th)

雪まつりの夕べと雪の女王

Evening at the Snow Festival and the Snow Queens



第1回の雪の女王は、まず10名を選出、さらに会場の観客や知事、市長の投票で選ばれた
Governor, Mayor, and audience choose first Snow Queens from final group of ten



初代雪の女王たち 昭和50年の第26回から前夜祭で選ばれた
First Snow Queens of the 26th festival in 1975

White Fantasy



壇上にずらり、雪の女王応募者たち
Candidates for the Snow Queen grace the stage



ミスさっぽろを兼ねる雪の女王審査風景
Judging for Snow Queen/Miss Sapporo Competition



第37回 雪の女王(ミスさっぽろ)たち
Snow Queens (Miss Sapporos) of the 37th Festival



第40回 平成元年の雪の女王
Snow Queens of the 40th Festival, 1989

北国のファッション

— さっぽろモードコンペティション —



“Sapporo Mode” Fashion Competition



sapporo
提
SHI
主催/札



13回目のさっぽろモードステージ
The 13th Sapporo Fashion Show

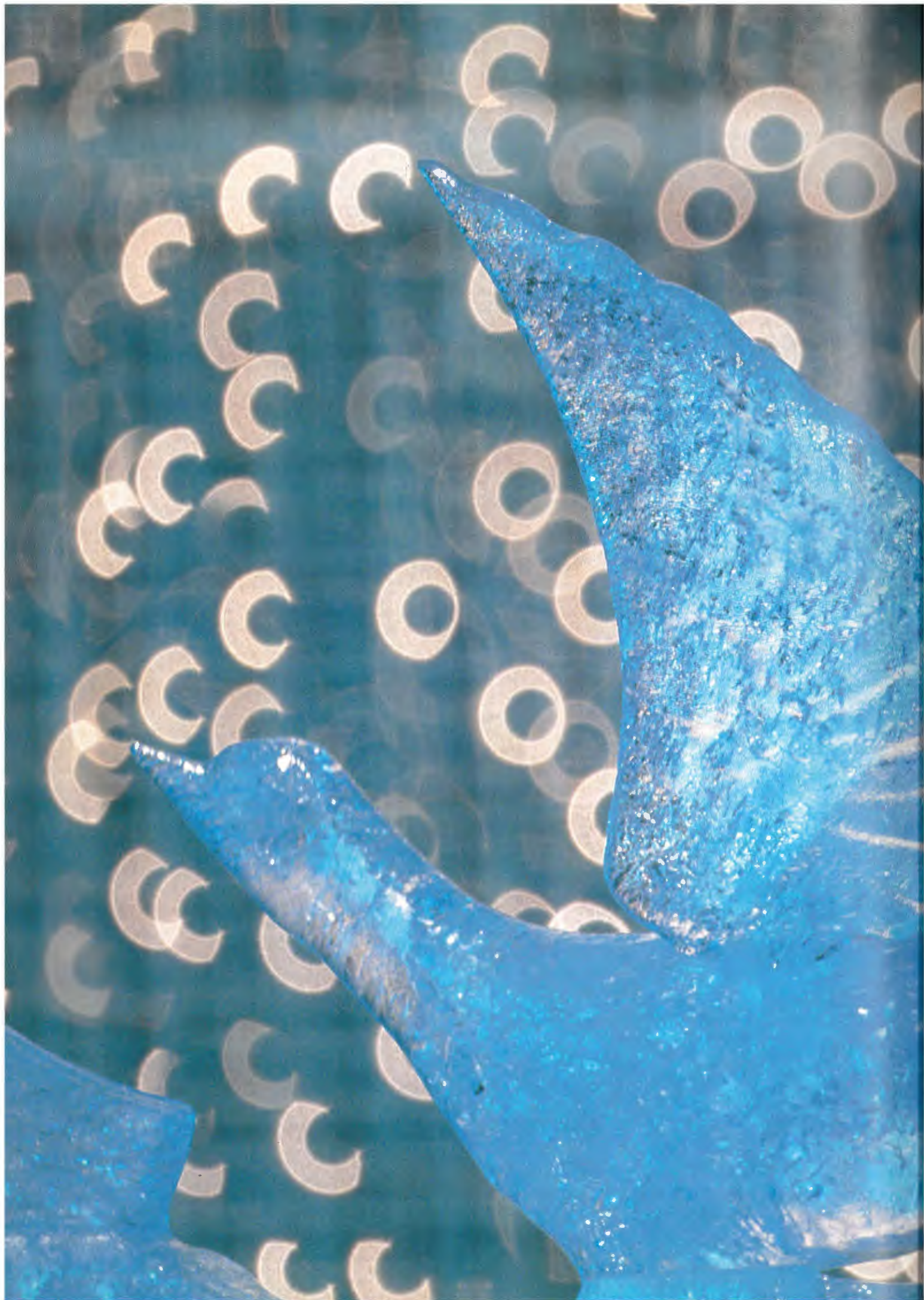


The Footprints of Forty Years

想い出ギヤラリー

— 40年の足跡 —





1950th
SAPPORO SNOW FESTIVAL



Birth of the Sapporo Snow Festival
さっぽろ雪まつりの誕生

主催 札幌市 札幌観光協会 後援 国鉄札幌地方営業所・北海道新聞社・札幌商工會議所
札幌中央放送局・新北海道新聞社・札幌市立大学・北海道厚生會

▲栗谷川健一氏制作の第1回ポスター 同じデザインで8回まで使用された
Poster created by Ken'ichi Kuriyagawa for first festival was used for the first eight festivals

第1回 昭和25年

- 雪まつり原案は当時の板垣武四経済部長、石林清商工課長、近藤直人観光協会事務局長ら。
- 2月18～19日(2日間)大通公園西7丁目で。
- 雪像制作は市内の高校4校、中学2校の6基で3メートルから5メートルの規模。ほかに札幌鉄道管理局が駅前に1基制作。
- 行事は歌謡コンクール、タンブリング、スクエアダンス、小学生唱歌大会、野外映画、花火大会のほか大通西7、8丁目の歩道でドッグレースなど。
- ポスター2千部制作。以後第8回まで栗谷川健一氏による同一図案を使用。
- 札幌市の人口31万3千850人。雪まつりには約5万人の観客が集まった。



▲道立二高「熊」
Hokkaido Daini High's "Brown Bear"



▲北辰中「セザンヌのモニュマン」
Hokushin Junior High's "Cezanne's Monument" in snow



▲札幌工高制作の「ミロのヴィナス」
Sapporo Kogyo High's "Venus of Milo"



▲北海高「うづくまるヴィナス」
Hokkai High's "Stooping Venus"



▲珍しかった冬の花火大会
Rare winter fireworks

2_{ND}

1951
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Established as an Annual Event
年間行事として位置づけ



▲当時の大通西7丁目会場全景
View of Odori West 7 Site of that time



▲札幌鉄道管理局が駅前に作った雪像
Sculpture built by Sapporo Railway Bureau in front of Sapporo Station

第2回 昭和26年

- 第22回宮様スキー大会に合わせて1月26～27日(2日間)、大通公園西7、8丁目。
- 雪まつりを市の年間行事とすることに決定、スローガンは「北国の冬の灰色ムードを吹きとばそうー」。
- 雪像は市内高校5校の制作5基で、7～8メートルの規模。札幌鉄道管理局も駅前に1基。各高校の努力に高田富興札幌市長・札幌観光協会会長は各校に賞状と2千円を贈呈した。
- 行事は雪まつり子供大会、スクエアダンス、歌謡コンクールのほか氷上カーニバル、文化展「雪の教室」など。娯楽に飢えていた時代で、郷土芸能祭会場の市民会館には、入場できないほど市民が押し寄せた。

40年の足跡



▲豊陵高「スフィンクス」 Horyo High's "Sphinx"



▲「かがり火を持つヴィナス」と制作の伏見高生
Fushimi High students with their "Venus Holding a Torch"



▲「平和」像に取り組む北海高生
Hokkai High students at work on the sculpture "Peace"

3_{RD}

1952
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Snow Sculptures with a Consistent Theme
雪像に一貫テーマ



▲大通公園入口周辺
Around the entrance to Odori Park



▲北海高の「ハヤテを抱くカリモ」
Hokkai High's "Karimo Embracing Hayate"



▲学芸大附属中の「群像」
Gakugeidai Junior High's "A Group"



▲のど自慢大会の会場はびっしり
Jam-packed singing contest



▲大通公園にコースを作ってドッグレース
Dog races at Odori Park

第3回 昭和27年

■2月9～10日(2日間)、大通公園西4丁目で。

■雪像は、NHK札幌中央放送局の雪まつり協賛ラジオドラマ「さんごの唄」をテーマにしたもの6基。いずれも市内の中、高校生が制作。雪像制作校に札幌中央放送局長、札幌市長・札幌観光協会長の感謝状と放送局、観光協会から1基につきそれぞれ2千円が贈られた。

■行事は歌謡コンクール、雪まつりの集いなどのほかアイヌ犬雪中展示会、氷上カーニバル、模型飛行機飛翔大会など。

4TH

1953
SAPPORO SNOW FESTIVAL

大雪像のはしり「昇天」 First Large-scale Snow Sculpture, "The Ascension"



▲15メートルという高さで市民の注目を集めた、伏見高の「昇天」
Fushimi High's 15-meter-high "Ascension" attracted much attention

制作中の伏見高生 ▶
Fushimi High students at work on the sculpture



▲「昇天」の制作で初めてやぐらを組んだ
Setting the scaffold for the snow sculpture "Ascension"



▲「大熊とワカルバの死闘」は北高制作
Sapporo Kita High's "Wakaruba and the Giant Bear's Fight to the Death"



▲品格抜群と評判だった東高制作「乙女の祈り」
"The Virgin's Prayer", the exceeding graceful work of Higashi H.S. students



▲札幌市発行 第4回雪まつり記録集
The Fourth Snow Festival Memoirs published by the city of Sapporo

第4回 昭和28年

- 2月7～8日(2日間)、大通公園西5、7丁目で。
- 市内の中、高校生による雪像は5基。テーマはNHK札幌中央放送局の特別番組ドラマ「カムイヌプリに雪が降る」。
- 伏見高校制作の雪像「昇天」は、前回までの常識を破って高さ15メートル。雪は札幌市土木課のトラック数十台で運び、ブルドーザー1台が1週間活躍。制作は伏見高全校あげて参加、延べ1千人が動員された。この雪像が現在の大型雪像のはしり。
- 商店街の動物雪像20基登場、市内の各小学校も校庭で雪像づくりに参加。全市的な規模に育ち始める。
- 自衛隊北部方面音楽隊が初めて野外演奏。

5TH

1954
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Blizzard Forces Cancellation of All but Final Day

猛吹雪襲来で最終日だけ



▲ 猛吹雪で雪に埋まった会場
Festival site buried by heavy snowfall



▲ 自衛隊駐屯地内の雪像群
Snow sculptures in the Self Defense Forces Camp



▲ 市内在住彫刻家坂 坦道氏の雪壁「闘」
Resident sculptor Saka's snow mural "Struggle"

第5回 昭和29年

- 1月28～31日(4日間)、スケート国体に合わせて4日間。
- 前夜祭から猛吹雪のため列車、電信電話不通。会場は一面雪野原となって29、30日の行事中止。快晴の31日は15万人の人出であふれた。
- 雪像はNHK参加ドラマ「雪が舞っている」をテーマに、市内各地区の市民雪像と各高校の10基。ほかに在住彫刻家2基、商店関係80基、駅前には札幌鉄道管理局の雪像も。

40年の足跡



▲ドカ雪でスケジュールも混乱
Snow disrupts schedule



▲市内東地区の「熊」
“Bear” by citizens of the eastern part of the city



▲駐留米軍GI観光客
American GI visitors



▲北海高の力作「郷愁」
Hokkai High's masterpiece “Nostalgia”



▲円山地区の市民が作った「母子像」
“Mother and Child” by citizens of Maruyama district of city

雪像制作自衛隊初参加

First Participation by Self-Defense Forces



◀▲高さ10メートルのマリア像「栄光」は初参加した自衛隊の制作
Ten-meter-high "Maria", first creation of Self-Defense Forces

第6回 昭和30年

- 2月27～28日(2日間)、大通公園西4～6丁目、全日本スキー選手権大会に合わせて。
- 雪像テーマはNHKドラマ「雪を射るもの」。雪像制作に自衛隊が初参加。高さ10mの「マリア像」が大通西4丁目にそびえた。ほかに市の各出張所が8基、商社8基、中・高校生4基、雪壁1基の22基。
- 行事は耐寒ラジオ体操、三つの歌、フォークダンスの夕べ、冬の女王選出、スイートガール撮影会など。



▲ 完成した雪像の前に記念撮影
Taking pictures in front of the finished snow sculpture



▲ 雪像の前で撮影会
Photo session in front of snow sculptures



▲ 市内中央地区市民の「白馬を射るタルシス」
"Tarsis Shooting White Horse" by citizens of the central part of the city



暖冬、雪像の制作中止三分の一
Warm Winter Causes One-third Reduction in Sculptures



▲楠木正成像「至誠」は暖気のため会期中に“討ち死に”した
The knight Masashige Kusunoki “fell in battle” midway through due to warm weather



▲立ち並んだ露店と外人観光客
Line of street stalls and foreign sightseers



▲札幌駅前の「C62型機関車」
“C62 Steam Locomotive” in front of Sapporo Station



▲雪像前で撮影会
Photo session in front of sculpture



◀「ルカと少女」像
“Ruka and Girl”

第7回 昭和31年

- 2月4～5日(2日間)、大通公園西4～6丁目と荒井山スキー場で。
- テーマはNHK参加ドラマ「獵人と雪と少女」。異常暖冬のため21基予定の雪像が14基になった。
- 自衛隊は、騎馬の楠木正成を再現した雪像「至誠」を制作したが暖気で崩壊。人々は正成討死と称した。
- 第1回から雪像制作の中心になった高校生が今回から不参加。大学進学受験者の急増という社会背景も。
- 行事は自衛隊員200人参加の雪戦会、荒井山スキーリフトからの空中撮影会、耐寒ラジオ体操など。

8TH

1957
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Executive Committee Established
実行委員会の組織化



▲人びとの話題になった自衛隊の大雪像「七福神」 テレビ塔がこの年完成した
Self-Defense Force's "Seven Gods of Good Fortune" was a big hit

40年足跡



▲会場風景 Festival Site



▲打ち上げ花火と観衆
Crowd watching fireworks display



▲冬の女王やスイートガール撮影会も華を添える
Photo session with Winter Queens and "Sweetgirls"



▲会場風景 Festival Site

第8回 昭和32年

- 2月2～3日(2日間)、大通公園西3～6丁目。この回から雪まつり実行委員会の母体、事務局を設ける。
- 自衛隊制作の大雪像「七福神」の出来ばえが道内外の見物客の話題となる。雪像36基。
- 主な行事はバスガイドの全道観光地案内、バレエ公演とファッションショーなど。自衛隊員による雪戦会は2万人の観客を集めたが、興奮した観客が押し合いになり、危険だということで今回限りで中止。
- 北海道新聞社が初めて参加した。

9TH

1958
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Giant Snow Sculptures Commemorate Hokkaido Exhibition
北海道博にちなんだ大雪像



▲雪像の上でパレードを待つ観客
Waiting atop the snow structures to watch the parade



▲デザイン—新のポスター
New poster designed by Ken'ichi Kuriyagawa



▲力作ぞろいの小雪像群
Group of smaller masterpieces

40年の足跡



▲道博を記念した「栄光三人像」と制作の自衛隊員
Self-Defense Force members with work commemorating Hokkaido Exhibition



▲コリー犬が人気のころだった
Collies were popular around this time



▲ポーズをとるモデル Posing models



▲威容を誇る「白雪城」
White Snow Castle

第9回 昭和33年

- 2月7日～2月9日(3日間)、大通公園西3～8丁目。
- 北海道大博覧会が開かれた年でその前哨的役割もあって規模、内容共に充実した。
- 雪像は42基。大雪像は道博にちなむ「栄光三人像」と「白雪城」。大雪像を中心とする現在のさっぽろ雪まつりの原型が完成した。
- この回からポスターのデザインを一新。
- 主な行事は郷土民芸、氷上カーニバル、子供大会、ブラスバンド市中行進など。

10TH

1959
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Media Introduce Festival to All of Japan

テレビ、新聞、週刊誌
初めて全国紹介



▲第10回雪まつりポスター Poster



▲第10回記念誌
Brochure commemorating tenth festival

40年足跡



▲モデル撮影会
Model photo session



▲文字どおり「雪の時計台」
“Snow Clock Tower”



▲「全身を顔にしましょう」と全国行脚の
及川裸観さん(故人)がやって来た
Mr. Rakan Oikawa stops by while
on a walking tour of the country



▲FEN(駐留米軍放送)の街頭録音
American military Far East Network
broadcasting from street



▲見事な「五条大橋、牛若丸と弁慶」像
Splendid “Ushiwakamaru and Benkei” from fairy tales



▲「南極船 宗谷」背景は当時の札幌中央
郵便局
“Antarctic Ship Souya” with old
Central Post Office in background

第10回 昭和34年

- さっぽろ雪まつり10周年。2月7～8日(2日間)、大通西3～8丁目、予備会場9丁目。
- 雪像は自衛隊制作「南極船宗谷」などの大雪像3基、中小雪像61基の64基。7.5トンの氷を使った「雪氷即席彫刻会」もお目見えして大好評。雪不足のため開発局、市建設部のトラック約600台、大雪像は自衛隊のトラック約150台で雪を輸送した。
- 雪まつり実行委員会もこの年設置。記念式典が行われ、札幌観光PR映画制作、雪まつり写真集が発行された。
- 初めて全国のテレビ、新聞、週刊誌に紹介され、以後大勢の観光客が来札した。

11TH

1960
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Sudden Increase in Number of Visitors from Honshu
本州から観光客急増



▲第11回雪まつりポスター Poster



▲大雪像「竜宮城」を埋めつくした観客
Giant sculpture "Sea God's Palace" surrounded by viewers

40年の足跡



▲当時の大通会場風景 View of Odori Site



▲「氷の芸術」即席彫刻会で腕をふるう札幌割烹調理士会のメンバー
Chefs Association members in extemporaneous "Ice Art" meet



▲割烹調理士会の即席彫刻氷像
Extemporaneous ice sculpture by Chef Association members



▲都会の牧歌「サイロのある風景」
Urban pastoral "Silo Scene"



▲記念写真
Taking a picture in commemoration

第11回 昭和35年

- 2月5～7日(3日間)、大通公園西3～9丁目で。
- 雪像は全部で80基。札幌割烹調理士会の雪氷即席彫刻会場では、見事な氷の造形に観客もびっくり。
- 行事のなかで人気を集めたのが「アイヌの熊まつり」。アイヌの人たち30人が参加して古式ゆかしい熊まつりを披露、江差もちつきばやしなどと全国にTV放映された。
- 本州からの観光客も急増して、札幌駅の乗降客数は6日と7日で8万5千人を数えた(平日2万4千人)。

12TH

1961
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Snow Festival Posters Distributed Nationwide

雪まつり。ポスター全国配布



▲大雪像「西遊記」
Giant snow sculpture "Xiyouji Monkey"

第12回 昭和36年

- 2月3～5日(3日間)、大通公園西1～8丁目まで会場を拡大した。
- 雪像は70基、氷像6基。この年も暖冬と雪不足で、純白の雪を求めて主催側は東奔西走した。自衛隊制作の大雪像1基にはトラック200台分もの雪が必要。
- 目新しい行事としてはアイスダンス、フィギュアスケート模範演技などが催された。
- マスコミ、全国配布のポスターなどで全国に知られて道内外から入り込みは33万人、北海道スキー観光団も雪まつりを日程に入れて来札した。
- デパートの入出は平日の2.5倍。無料休憩所利用者1万人、迷子500人という数字も。

40年の足跡



▲会場を埋める観客 Visitors flooding the site



▲にぎやか「雪の動物園」 Bustling "Snow Zoo"



▲露店の焼きイモ店 Roast sweet-potato vendor



▲見事な氷像も参加した Splendid ice sculptures

13TH

1962
SAPPORO SNOW FESTIVAL

「Snow Festival Song」Contest Draws 1,120 Entries
「雪まつりの歌」全道から
1,120点応募



▲大通会場のにぎわい Odori crowd



▲大通西5丁目あたりの会場風景 Odori West 5



▲アイヌの人々の祭り「イヨマンテ」
Ainu festival "Iyomante"

40年の足跡



▲「世界名作彫刻展」ロダンの「考える人」
World Masterpiece Exhibit, Rodin's "The Thinker"



▲前の年に横綱になった「横綱大鵬土俵入り」は札幌工高と自衛隊の協同制作
"Sumo Champion Taiho" by Sapporo Kogyo H.S. and Self-Defense Forces



▲学芸大学美術部と自衛隊の協同制作「オリンポス」
"Olympus" by Fine Arts Club of Gakugei University and Self-Defense Forces



第13回 昭和37年

- 2月2～4日(3日間)、大通公園西1～8丁目。
- 雪像80基、氷像1基の計81基。
- 前夜祭では昼夜2回北海道民芸大会が市民会館で行なわれた。
- 「雪まつりの歌」発表会。全道から1千120篇の歌詞の応募があった。
- 行事では高校生のマーチ演奏会、歌謡のど自慢大会など。
- 外人観光客の姿が目立ち始め、ポートランド市長代理も来札、雪まつりを楽しんだ。

14TH

1963
SAPPORO SNOW FESTIVAL

有名タレント、全国にアピール

Performances by Famous Celebrities Broaden Festival's Appeal



▲大通公園西2丁目あたりの会場風景
Odori West 2

第14回 昭和38年

- 2月1～3日(3日間)、大通公園西2～10丁目。
- 雪像73基、氷像5基計78基。大雪像は「ガリバー旅行記」、「アラビアンナイト」など童話がテーマ。
- 行事にはペギー葉山、山本富士子、坂本九など有名タレントの来札が多く、テレビ、ラジオで全国に紹介された。
- 真駒内スノーフェスティバルが行われ、自衛隊員と平岸中学生徒制作の雪像27基が披露された。
- 必要とした雪の量は5トン積トラックで1千587台分。



「ガリバー旅行記」は北海学園大学と自衛隊の協同制作
 "Gulliver's Travels" was a joint effort by Hokkai Gakuen University and Self-Defense Force members



▲高橋圭三ショーの高橋アナ
 Famous announcer Keizo Takahashi



▲「ガリバー旅行記」をとりまく観客
 Viewers surrounding "Gulliver's Travels"



▲大通公園西7丁目会場
 Odori Park at West 7



▲「アラビアンナイト」物語
 "Arabian Nights" at Odori



▲大雪像「アラビアンナイト」の世界出現 "Arabian Nights"

15TH

1964
SAPPORO SNOW FESTIVAL

In the Spirit of the Tokyo Olympics
東京オリリン。ピツクムード一色



▼▲巨大な「スフィンクス」像 “Sphinx”



40年の足跡



▲「おとぎの城」まだ長靴の人が多かった時代だった
“Fairy Castle”



▲東京オリンピックにちなんだ「オリンピック・スタジアム」
Sculpture commemorating Tokyo Olympics



▲真駒内スノーフェスティバルの雪像
Snow sculptures at Makomanai



▲この回の氷像は2基だった
There were two ice sculptures this time

▲「オリンピック・ハイライト」
“Olympic Highlights”

第15回 昭和39年

- 1月31～2月2日(3日間)、大通公園西2～10丁目。
- 雪像77基、氷像2基の79基。東京オリンピックが開催され、冬季オリンピックを札幌へ再誘致しようということで雪像にもオリンピックムードがあふれた。
- 開会式では雪の聖火台に点火、オリンピック讃歌を合唱した。
- 主な行事ではおおば比呂司氏、富永一朗氏らのまんが集団壁画展、全国歌謡ショーなどのほか、一流タレントによる生放送が全国に流れた。
- 観客動員も予想を上回り、本州からの団体客も2千人以上となった。
- 採雪量は5トン積トラック1千738台分。

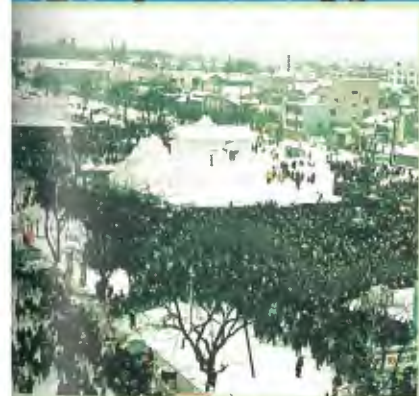
16TH

1965
SAPPORO SNOW FESTIVAL

真駒内が第2会場に Makomanai Formally Established as a Second Site



◀▲冬の青空にくっきりニシン漁を偲ぶ「春告魚」
Under blue winter skies, sculpture recalling days of herring fishing



▲雪降る開会式
Opening Ceremony under falling snow

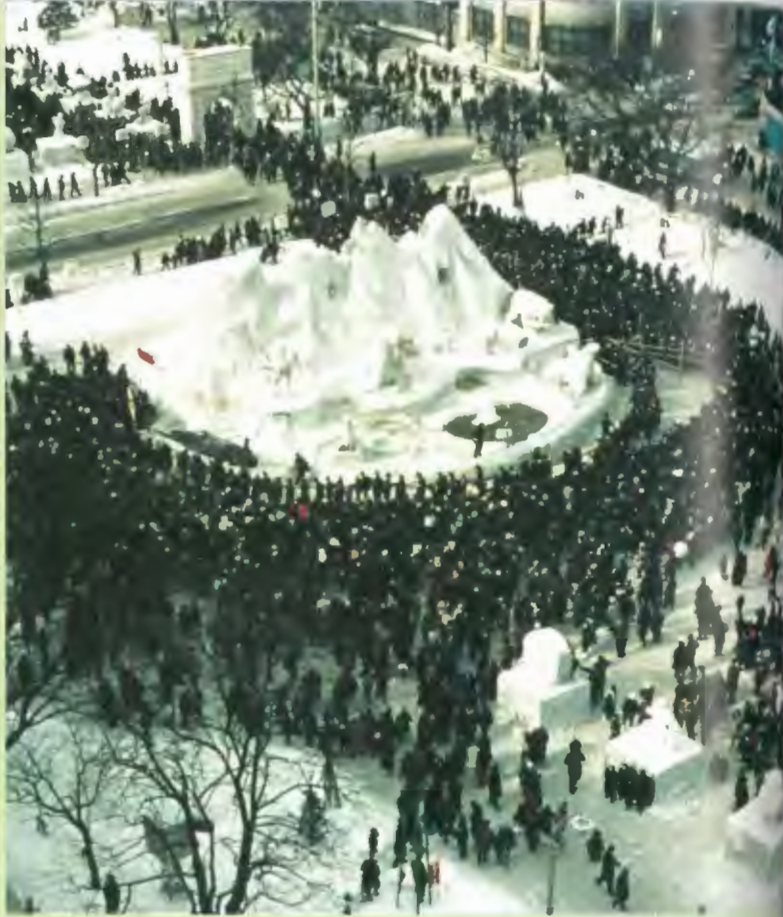
第16回 昭和40年

- 2月5～7日(3日間)、大通会場(西2～10丁目)と正式に第2会場となった真駒内会場で。真駒内は雪と遊ぶ家族向けの会場。
- 雪像122基、氷像3基の125基。初参加の真駒内会場には大雪像4基を含む36基。
- まだ真駒内まで地下鉄がない時代でバス、マイカーの混雑がすさまじかった。
- 西9丁目が「市民の広場」として開放された。
- 主な行事は、とびだせスタジオ、ジュークボックスただいま放送中、真駒内会場では東京オリンピック重量挙げ優勝の三宅義信選手サイン会、オリンピック報告会など。
- 採雪量は5トン積トラック3千285台分だった。

40 年の足跡



▲スフィンクスとラクダ “Sphinx and Camels”



▲人気「冬の動物園」に集まる観客
Visitors crowding popular “Winter Zoo”



▲真駒内会場の「大阪城冬の陣」は高さ18メートル、周囲260メートルの大雪像
“Osaka Winter Battle Formation”, 18 meters high, 260 meters around
at Makomanai Site



▲こちらは「古代動物園」のマンモスとトリケラトプス
“Mammoth and Triceratops” from prehistoric zoo

17TH

1966
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Representatives from Foreign Embassies Invited

駐日各国大・公使を招待



▲ローマの噴水を再現「愛の泉」
Replica of Rome's "Fountain of Love"





▲見事な出来映えの氷像
Splendid ice sculpture



▲人気キャラクター「オバQ」
Popular cartoon character "Oba-Q"



▲「ひょっこりひょうたん島」
"Hyokkori Hyotan Island" from popular TV programs



▲トロイのヘレンを想い起こす「トロイの木馬」
"Trojan Horse" with memories of the beauty of Helen

第17回 昭和41年

- 2月3～6日(4日間)、大通会場(西1～9丁目)と真駒内会場で。
- 悪天候に見舞われ、会期中の2月4日、雪まつり観光客を乗せた全日空機が墜落、乗客乗員133人が全員死亡するいたましい事故が起きた。
- 雪像96基、氷像4基の計100基。市民の広場には24基の雪像がお目見え。
- 北海タイムス社が各国の日本駐在大・公使80人を招待、雪まつりにはにわか国際化への道を歩き出す。
- 主な行事はバラエティ雪まつり、冬の若者の祭典、アラスカエスキモーのイグルー制作実演。真駒内会場では小川宏ショーなど。
- 1972年の第11回冬季オリンピック札幌大会開催決定。
- 採雪量5トン積トラック2千114台分。

18TH

1967
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Mayor of Grenoble and the Olympic Yell

グルノーブル市長と五輪エール交換



▲「創世期」ノアの箱舟を今に
Noah's Ark in "Genesis"

第18回 昭和42年

- 2月2～5日(4日間)、大通会場(西1～10丁目)と真駒内会場で。
- 札幌オリンピックと大阪万国博の「二大国際行事を成功させよう」がテーマ。
- 雪像は両会場63基、氷像5基の68基、うち市民の広場では14基。
- 行事は雪の女王撮影会、J日ただいま放送中、真駒内会場では人気レスラー・ジャイアント馬場のサイン会、底ぬけ脱線ゲームなど。
- フランス・グルノーブル市長夫妻を招待、オリンピックのエール交換。本州主要都市の市長も招待で来札。



▲「世界一の連絡船十和田丸」
 “Towada-maru”, the Aomori-Hakodate ferry



▲会場を圧して堂々「布袋(ぼてい)」像
 “Potbellied Figure” dominating the site



▲チビっ子の人気を集めた真駒内会場の「ウルトラマン対マグラ」
 “Ultraman vs. Magura” from popular TV programs and small children



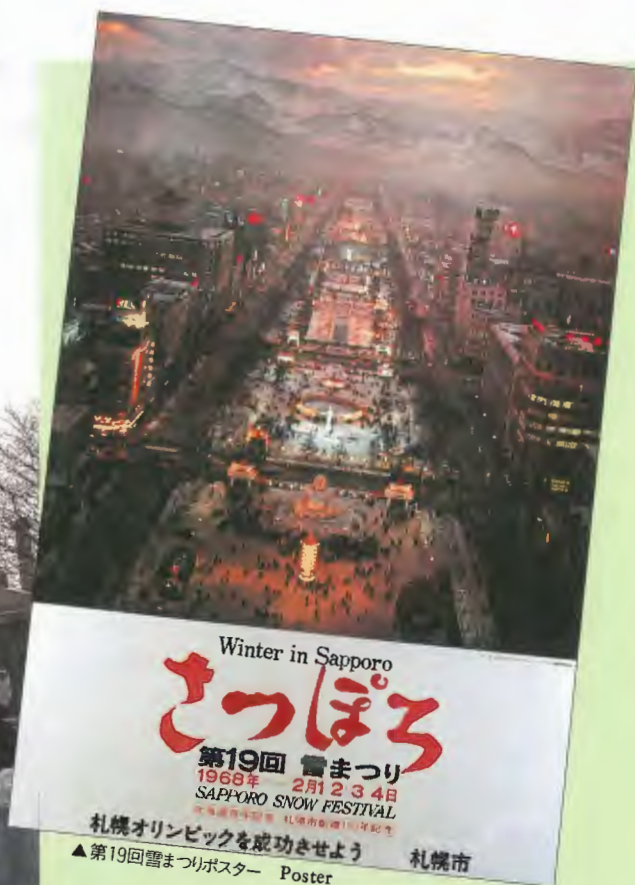
▲「ひょっこりひょうたん島」(真駒内会場)
 “Hyokkori Hyotan Island” at Makomanai Site

19TH

1968
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Major Coverage by AP and American Monthly Magazines

米国有カマスコミが大きく報道



▲第19回雪まつりポスター Poster



▲キラキラ光を屈折した「五重塔」氷像
Glittering ice sculpture "Five-storied Pagoda"



▲「未来に輝く北海道」道庁赤レンガ旧本庁舎
"Hokkaido's Future is Bright" - "Old Red Brick" Hokkaido Government Office Building



▲熊にまたがり「金太郎」
A baby warrior in fairy tale, "Kintaro" astride bear



▲高さ10メートル「愛染明王」像
Ten-meter-high "The King of Wisdom, Aizomemyoo"



▲懐かしい「旧札幌駅と蒸気号」
"Old Sapporo Station and Steam Locomotive"



▲日本の伝統「歌舞伎十八番・暫(しばらく)」子どもたちは歌舞伎の世界に初めて触れる
"Kabuki" - children's first contact with the world of traditional Japanese theater

第19回 昭和43年

- 2月1日～4日(4日間)、大通会場(西1～10丁目)と真駒内会場で。
- 大通会場は西2丁目万博コーナー、西3、7丁目開道100年コーナー、西4丁目札幌オリンピック冬季大会コーナーなど、丁目ごとにテーマを決めて構成。
- 雪氷像は大通会場、真駒内会場合計150基。
- 主な行事はミス・ワールド、ミス・インターナショナル撮影会、ゴーゴー大会、有名タレント出演の"光あふれる雪まつり"など。
- AP通信社が大きく世界に報道、米国有力月刊誌も特集記事で紹介した。
- 外人観光客約5千人、採雪量は5トン積トラック5千400台分。

20TH

1969
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Suggestions Collected for Theme of 20th Anniversary

20周年、大雪像テーマを一般募集



▲ 気迫が伝わる「歌舞伎十八番・矢の根」(真駒内会場)
Powerful "Yanone" from a famous Kabuki drama



▲ 第20回雪まつりポスター Poster

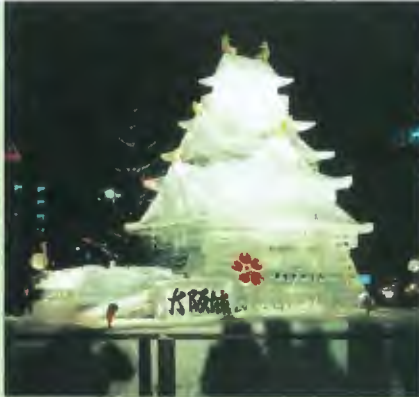


▲ 懐しい時代のアメリカを偲ぶ「ショーボート」
Nostalgic American "Showboat"

40年の足跡



▲武田信玄と上杉謙信「川中島の合戦」は真駒内会場
“Kawanakajima War”
at Makomanai



▲夜の「大阪城」氷像
Ice sculpture “Osaka Castle” by night



▲「一寸法師鬼退治」
The fairy tale “Issumboshi Subdues a Demon”



▲「ひかり号に驚く孫悟空」
“The Monkey Songoku Amazed by the Bullet Train”



▲異様な世界「イースター島の謎の巨人石」群
Mysterious “Giant Stones of Easter Island”



▲威厳あたりを払う「初江王像」
The majestic “King Shoko”



▲記念誌と写真集
Commemorative Edition and Photo album

第20回 昭和44年

- 1月30～2月2日(4日間)、大通会場(西1～10丁目)と真駒内会場で。
- 20周年を記念して大雪像のアイデア一般募集、開会宣言は昭和25年生れの男女各1名が。
- 雪氷像は両会場に計165基。
- 20周年記念としてファンファーレが作曲され、今回から開会式に使用することになった。
- 主な行事は、ミス・ワールドらが出演したビューティーフェアー、雪のフォークジャンボリー、雪像人気投票など。
- 天候に恵まれなかつたが、これまで最高の人出で観客の安全確保が大変だった。

21ST

1970
SAPPORO SNOW FESTIVAL

With the Olympics to the World by Satellite

札幌オリンピック。ピツクと大阪万博がテーマ



▲「アブ・シンベル神殿」のラムセス二世像
Sculpture of Ramses II in "Abu Shimbel Shrine"



▲第21回雪まつりポスター Poster



▲古典芸能「能・石橋」から
Classical Noh drama "Ishibashi"

第21回 昭和45年

- 1月29～2月1日(4日間)、大通会場(西1～10丁目)と真駒内会場で。
- テーマは日本万国博と札幌オリンピック。雪氷像は両会場合計160基。
- 民間の雪まつり協力体制(雪まつり協賛会)スタート。
- 北方領土復帰署名コーナー設置される。
- ポスター5千枚、絵はがき5万枚、パンフレット2万部作成。
- 行事では両会場とも有名タレント出演のバラエティに富んだものが多かった。
- 採雪量は5トン積トラック5千700台、雪不足で中山峠周辺から輸送した。



▲「東大寺七重塔」氷像
Ice sculpture of "Todai Temple's Seven-storied Pagoda"



▲お伽の国、亀に乗った「浦島太郎」と竜宮城
"Taro Urashima Riding a Turtle" and "Sea God's Palace", from fairy tales



▲「人類月に立つ」
"Man Walks on the Moon"



▲七色に輝く氷像「万国博虹の塔」
Ice sculpture of "Expo Rainbow Tower" in seven colors



▲お城の前で記念撮影
Posing for a picture in front of the castle

22ND

1977
SAPPORO SNOW FESTIVAL

地下鉄工事で会場の一部変更



▲童話「桃太郎の鬼退治」
“Peach-boy Momotaro Subduing a Demon”

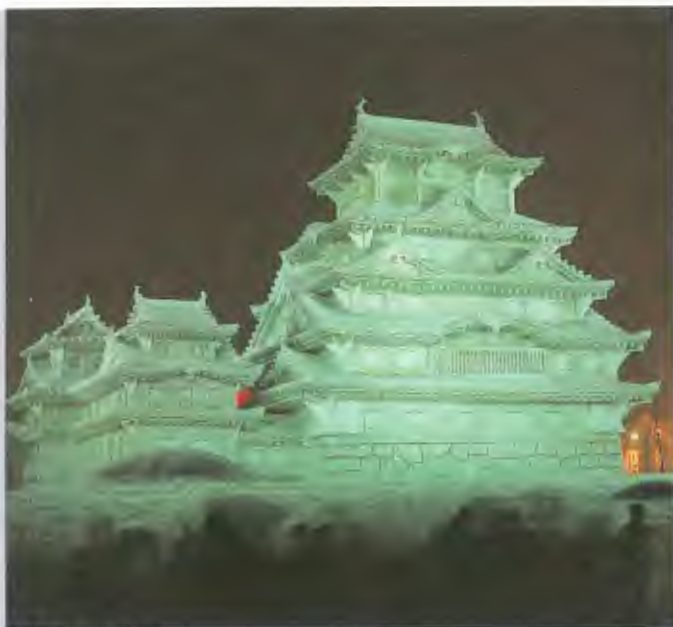


▲雪まつりパンフレット
Snow Festival brochure



▲第22回雪まつりポスター Poster

40年の足跡



▲「姫路城」の威容
Grand "Himeji Castle"



▲古典「竹取物語」の優雅な世界 Elegant world
of the classic "Tale of Bamboo-Cutter"



▲「平等院鳳凰堂」
"Byodoin Hondo Temple"



▲「弁財天女尊像」
"The Goddess of Fortune"



▲「竜宮城」と「弁財天女尊像」
"Sea God's Palace and the
Goddess of Fortune"

第22回 昭和46年

- 1月28～31日(4日間)、大通会場(西4～10丁目)と真駒内会場で。
- テーマは「札幌オリンピックを成功させよう」。2月のプレ・オリンピック開催で会期を早めた。
- 地下鉄工事のため会場構成を変更。
- 雪氷像は大通会場168基、真駒内会場18基の合計186基。
- プレ・オリンピック取材の外国人報道関係者によって広く海外に紹介される。
- 外国人観光客はおよそ1万人に増えた。
- 採雪量は5トン積トラック5千180台分。

23RD

1972
SAPPORO SNOW FESTIVAL

With the Olympics to the World by Satellite
衛星中継で世界へ



▲大氷像「トレヴィの泉」
Giant ice sculpture of "Trevi Fountain"



▲写真集「雪まつりの歩み」
Photo album "History of the Snow Festival"



▲第23回雪まつりポスター Poster



▲「清水寺」を復刻 “Kiyomizu Temple”



▲転んだ子どもに思わず手を差しのべられる美智子妃殿下
Her Imperial Highness Princess Michiko instinctively extends her hand to help up fallen child



▲青空に映えて「羅生門」
The gate “Rashomon” under blue skies



▲ユーモラスな「ねずみの餅運び」
The humorous “Mice Carrying Rice-cakes”



▲オリンピック会場の巨大な「ガリバーようこそ札幌へ」像と制作中の自衛隊員
Self-Defense Force members at work on giant sculpture “Welcome Gulliver”



▲見事に「法隆寺五重の塔と西院中門」
Splendid “Horyu Temple’s Five Storied Pagoda”



▲真駒内会場の大滑り台
Giant slide at Makomanai

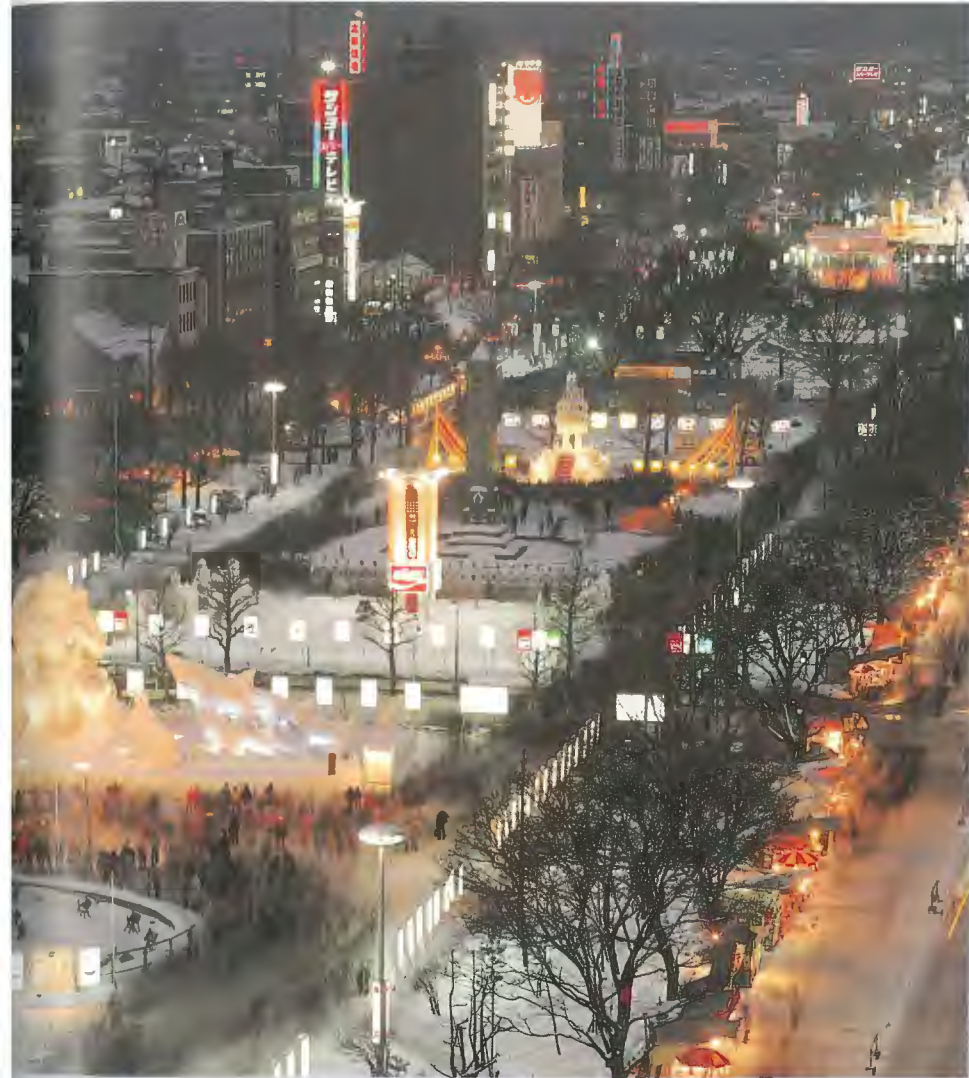
第23回 昭和47年

- 1月27～30日(4日間)、大通会場(西1～10丁目)と真駒内会場、オリンピック会場で。
- 第11回冬季オリンピック札幌大会が開催(2月3～13日)され、真駒内のオリンピック会場には高さ25メートル、雪輸送台数1千300台の史上最大の大雪像「ガリバーようこそ札幌へ」を制作した。
- 雪氷像は全会場で213基に達した。
- オリンピックとともに衛星中継、新聞、雑誌で世界各国に報道、問い合わせ相次ぐ。
- 地下鉄南北線開通で大量の観客輸送が可能になった。
- 主な行事としては開会式にオリンピック参加選手を招待、記念品贈呈。
- 皇太子、妃殿下真駒内会場ご視察。
- 採雪量は5トン積トラック5千527台分。

24TH

1973
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Opening Ceremony Cancelled Due to Severe Blizzard 猛吹雪で開会式中止



▲大通会場夜景
Night view of Odori Site

第24回 昭和48年

- 2月1～5日(5日間)、大通会場と真駒内会場で。
- テーマは「家族みんなで楽しめるさっぽろ雪まつり」。会期を5日間とし2月1～5日に固定した。
- 大雪像アイデアを市内小中学生から募集した。
- 雪氷像は両会場で255基。大通西8～9丁目の市民の広場には56グループが参加した。
- 開会式行事は吹雪のために初めて中止。
- カナダの国際雪像コンクールに4人を派遣、現地で「鏡獅子」を制作して好評。

40 年の足跡



▲大きな「ウェディングケーキ」氷像
Giant ice sculpture "Wedding Cake"



▲市民の広場の力作雪像
Masterpieces of Citizens' Square



▲傑作ぞろいの市民の広場
Well-done sculptures by citizens



▲観客に囲まれて「SLでパンダがやってきた」
Viewers surrounding "Panda on Steam Locomotive"



▲「ネコジャラ市の11人」真駒内会場
TV cartoon "Nekojara" at Makomanai



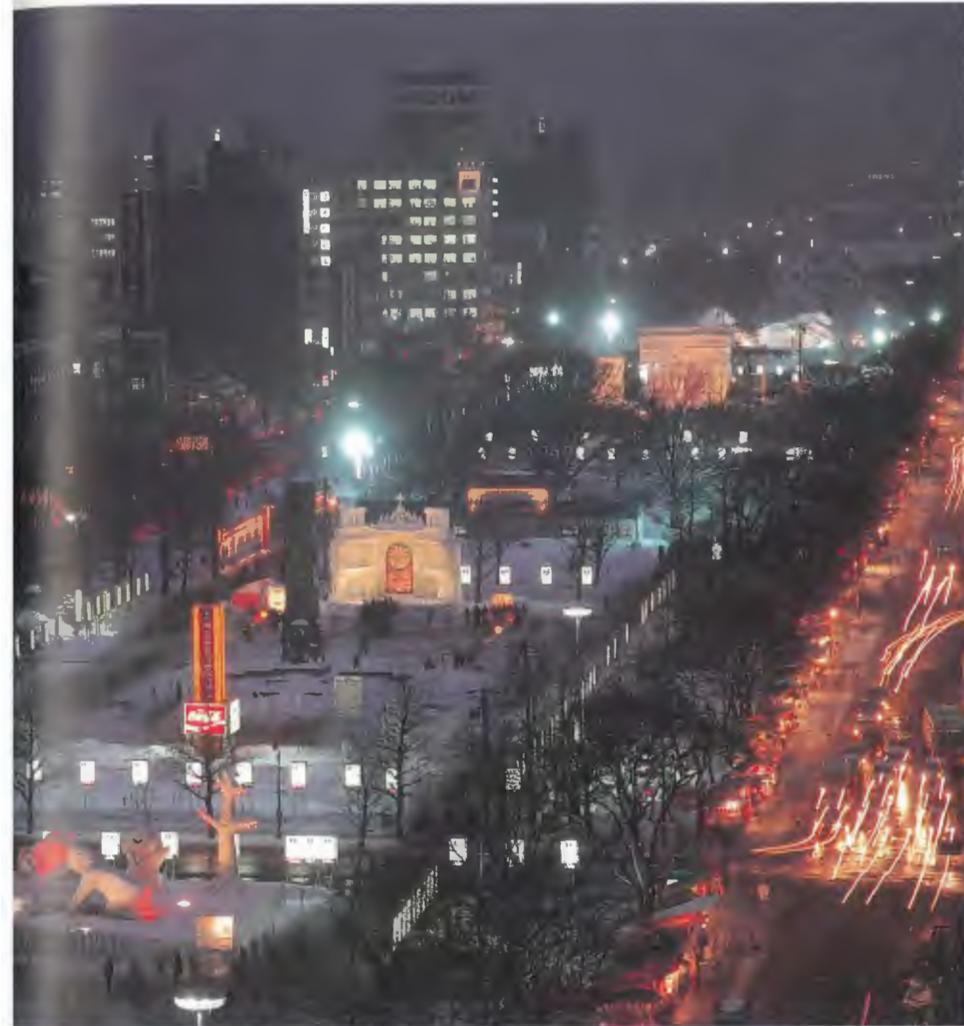
▲中国「天安門と清晏舫」
China's "Tien-an-men Square"

25TH

1974
SAPPORO SNOW FESTIVAL

石油危機、雪の輸送車削減

Oil Crisis Forces Cutback in Snow Transport Trucks



▲大通会場夜景 Night view of Odori Site



▲家族連れて記念撮影
Family photographs at the Snow Festival



シンボルマーク
Symbol mark

40年の足跡



▲大雪像「モナリザと凱旋門」
Giant sculpture of "Mona Lisa and the Arch of Triumph"



▲ステンドグラスも鮮やかな「氷のルーテル教会」
Stained-glass "Lutheran Church" in ice



▲大雪像前で自衛隊員の制作記念撮影
Self-Defense Force members posing in front of giant sculpture



▲制作中の自衛隊員
Self-Defense Force members working on snow sculpture



▲氷像「ライオン」"Lion" in ice

第25回 昭和49年

- 2月1～5日(5日間)、準会期1月29～31日を設け、雪像制作過程を公開した。
- 雪氷像は、かまくら10基を含む202基。
- 石油危機で雪の輸送を減らし、雪像の中にドラム缶を入れてしのいだ。
- シンボルマーク制定。雪まつり作文を募集した。
- 主な行事は第1回国際雪像コンクール(6チーム)開催、若者の祭典、シャンシャン馬ソリなど。
- 東京銀座で大氷像を展示した。
- 採雪量は軽油不足で5トン積トラック2千798台分。

26TH

1975
SAPPORO SNOW FESTIVAL

First Snow Queens Chosen
初代“雪の女王”選出



第26回 昭和50年

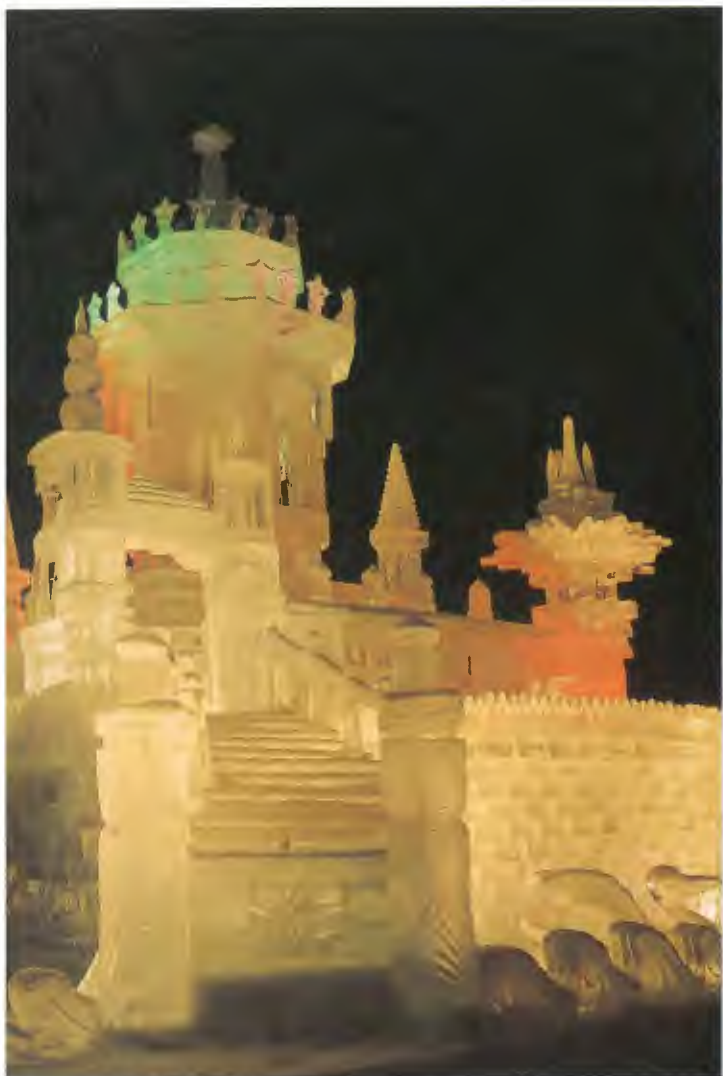
- 2月1日～5日(5日間)、準会期1月29日～31日大通会場と真駒内会場で。
- 石油危機の不況、物価高騰など、厳しい社会情勢が背景だった。
- 雪氷像は合計233基。第2回国際雪像コンクールは各国から8チームが参加した。
- 大通会場に本州からの観光客に実際に雪像を作ってもらおうと専用広場を設ける。
- 毎年4月に選出されていたミスさっぽろの選考会を1月31日の前夜祭の中で行い、以後雪まつりの行事として定着。
- 主な行事としては若者の祭典、流水展示、カレッジフォーク、太鼓競演会など。
- 採雪量は5トン積トラック3千500台分。



シンボルマーク
Symbol mark

40

年の足跡



▲豪華な氷像「夢の城」
Splendid ice sculpture "Dream Castle"



▲「花咲爺さん」の世界
The fairy tale "Hanasaki Jiisan"



▲大雪像「ウィーンの広場」
Giant sculpture of "Vienna Square"



▲氷像「牛若丸と弁慶」五条橋の出会い
The fairy tale "Ushiwakamaru and Benkei"

27TH

1976
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Many Sightseers from Hong Kong Travel to Sapporo
香港からも大挙来札



▲第27回雪まつりポスター Poster

▲「青年よ大志を抱け、クラーク博士像
Dr. Clark's "Boys be Ambitious"」



▲記念写真集
Commemorative Photo Album



シンボルマーク
Symbol mark

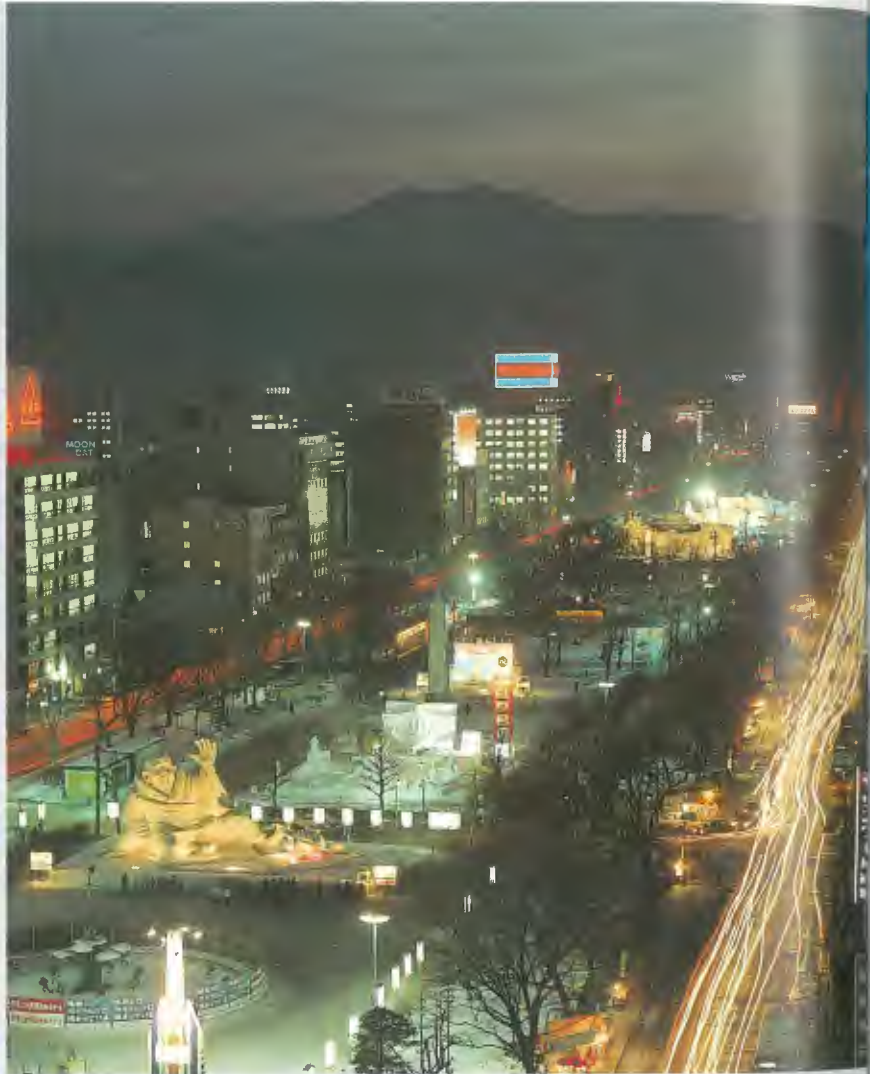
40年の足跡



▲ 建国200年にちなんで「アメリカンスクエア」
“American Square”, celebrating U.S. Bicentennial



▲ 雪像づくりの自衛隊員
Self-Defense Force members building snow sculpture



▲ 大通会場夜景 Odori Site by night

第27回 昭和51年

- 2月1日～5日(5日間)、準会期1月29日～31日、大通会場(西1～10丁目)と真駒内会場で。
- 雪氷像合計238基。真駒内会場の市民の広場にも12基。
- 暖気のため会期中8基を取り壊した。
- 主な行事は若者みこし、雪中運動会、チャリティーオークションなどの若者の祭典のほか、雪像解体式、サヨナラ雪まつりも。
- 前年観光PRのため香港へキャラバンを派遣した結果、大挙して観光団来札。
- アメリカ建国200年祭の雪像制作に駐日米国公使から陸上自衛隊に感謝状が贈られた。
- 採雪量は5トン積トラック4千139台分だった。

28TH

1977
SAPPORO SNOW FESTIVAL

さっぽろモードショー初登場

The Beginning of the "Sapporo Mode" Fashion Show



▼▲大雪像「ミュンヘン広場」
Giant sculpture of "Munich Town Square"



▲第28回雪まつりポスター Poster



シンボルマーク
Symbol mark

40年の足跡



▲「国会議事堂」 Japanese Diet Building



▲お伽話「八またのおろち」退治
The fairy tale "Yamata-no-orochi"



▲「西郷さんと桜島」で若者の合唱
Youth choir in front of "Mr. Saigo and Sakurajima Isl."



▲南国沖縄からもメンソーレ
Greetings from Okinawa



▲海外からの観光客
Tourists from overseas

第28回 昭和52年

- 2月1日～6日(6日間)、西1～12丁目まで拡大した大通会場と真駒内会場で。
- 会期を1日延長。雪氷像合計157基。
- 第4回国際雪像コンクールに各国8チームが参加。
- 行事ではさっぽろモードショーの初登場、10年ぶり氷上カーニバル復活、国際結婚式など。
- 前年の東南アジア地区PRの効果で香港からの1,200人をはじめ外国人観光客が多かった。
- 採雪量5トン積トラック3千420台分。

29TH

1978
SAPPORO SNOW FESTIVAL

The Theme, "World Plaza of Pure White Dreams"

テーマ「純白の夢よぶ世界のひろば」



▲大雪像「シドニータウンホール」
Giant sculpture of "Sydney Town Hall"



▲「シンドバッドと怪鳥ロック」を舞台にさっぽろモードショー
"Sapporo Mode" Fashion Show and the sculpture
"Sindbad and the Roq"



▲第29回雪まつりポスター Poster



シンボルマーク
Symbol mark

40年の足跡



▲大氷像「聖ワシリブラジエンヌイ寺院」の夜景
St. Vasily Blazhennyi Cathedral



▲「したきり雀」物語
The fairy tale "Shitakiri-suzume"



▲人気を集めたシャンシャン馬ソリ
Popular horse sleigh



▲大通会場夜景
Night view of Odori Site

第29回 昭和53年

- 2月1日～5日(5日間)、大通会場(西1～11丁目)と真駒内会場で。
- 雪氷像合計193基。国際雪像コンクールは5回目、12カ国が参加した。
- 行事では「全国花火コンクール」が5万人の観客を集め、「シャンシャン馬ソリ」と「ポニーと一緒に」は1万4千人の家族連れが集まった。
- 「さっぽろモード」には、韓国、フィンランドからの応募を含め全国から1914点の作品が集まった。
- この年2月3日は大雪に見舞われ国鉄、航空機ともに全線ストップ。
- 外人観光客はハワイ、東南アジアなどから5千人が来札。
- 採雪量5トン積トラック3千640台分。

30TH

1979
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Artist Taro Okamoto Designs Theme Sculpture
画家 岡本太郎
テーマ雪像のデザイン



▲大雪像「桃太郎」の鬼退治
Giant sculpture of "Peach-boy Momotaro Subduing a Demon"



▲「さっぽろ雪まつり30年史」が刊行された
"Thirty Years of the Sapporo Snow Festival"
is published



▲第30回雪まつりポスター Poster



シンボルマーク
Symbol mark

40年の足跡



▲画家岡本太郎氏デザインの「雪の女神」像
Taro Okamoto's "Snow Goddess"



▲「ポर्टランド広場」で若者の祭典
Young people gathered on "Portland Square"



▲再現した「明治村」 Replica of "Meiji Village"



▲荘厳な美しさ「聖ペトロ大聖堂」
Magnificent beauty of "St. Peter's Cathedral"



▲人気の「桃太郎」像
Popular "Peach-boy Momotaro"

第30回 昭和54年

- 2月1日～5日(5日間)、大通会場(西1～11丁目)と真駒内会場で。
- 雪氷像は両会場合計175基。
- 30周年記念の祝賀パーティ開催。「さっぽろ雪まつり30年」誌刊行。
- 著名な画家岡本太郎氏に雪像、バッジ、メダルのデザインを依頼。雪像「雪の女神」は札工高OBが制作した。
- 行事の主なもの「記念パレード」、「ホワイトカーニバル」、「第6回国際雪像コンクール」、「さっぽろモード」などのほか「さっぽろ雪まつり音頭」が披露された。
- 史上最悪の雪不足で道道小樽定山溪線、中山峠から輸送した。
- 採雪量は5トン積トラック4千820台分。

31ST

1980
SAPPORO SNOW FESTIVAL

アフリカ、中近東から大使夫妻 Ambassadors and their Ladies, even from Africa and the Middle East



▲懐しの「SL義経号」
“The Steam Locomotive Yoshitsune-go”



▲第31回雪まつりポスター Poster



▲モスクワ五輪シンボル「ミーシャ」
Moscow Olympics' mascot “Misha”

第31回 昭和55年

- 2月1日～5日(5日間)、大通会場(西1～11丁目)と真駒内会場で。
- 省エネルギー政策の年で雪の輸送予算削減、雪像制作中の暖房費をカットした。
- 雪氷像合計181基。市民の広場の雪像数を両会場とも増加。
- 行事はホワイトカーニバル、雪まつり作文募集など。
- 第7回国際雪像コンクールの参加は10チームに増えた。
- アフリカ、中近東の大使夫妻ほか、外国人観光客多く、国際色が一層強まる。
- 採雪量は5トン積トラック4千692台分。



シンボルマーク
Symbol mark

40年

年の足跡



▲精巧「イピランガ博物館」
The exquisite "Ipiranga Museum"



▲メルヘン「かちかち山」
The fairy tale "Kachi-kachi Yama"



▲ちびっこ天国「トムとジェリー」
"Tom and Jerry", a kids' paradise



▲懐しい「旧札幌駅と弁慶号」
"Old Sapporo Station and Steam Locomotive Benkei-go"

32ND

1981
SAPPORO SNOW FESTIVAL

友好都市提携 瀋陽「故宮大政殿」の雪像

Sculpture of Shenyang's "Da-Sheng Palace in Gu-Gong" Celebrates Friendship City Agreement



▲第32回雪まつりポスター Poster



▲北海道と姉妹提携「アルバータ州議事堂」
"Alberta Parliament Building" from Hokkaido's Sister Province



シンボルマーク
Symbol mark

40

年の足跡



▲真駒内会場の「大阪城」
“Osaka Castle” at Makomanai



▲「你好(ニイ・ハオ)アトム」
“Hello from Atom”



▲人気キャラクター「月光仮面」と氷の滑り台
Popular TV character “Gekkokamen” and ice slide



▲「勸進帳」の見せ場を背景に
Taking pictures in front of Kabuki’s “Kanjincho”



▲はるばると「めんそーれー沖縄」
“Greetings from Okinawa”

第32回 昭和56年

- 2月4日～8日(5日間)、大通会場(西1～11丁目)と真駒内会場で。
- 雪氷像合計190基。札幌市と友好都市提携の瀋陽市、北海道と姉妹提携のアルバータ州にちなんだ雪像が目立った。
- 第1回すすきの雪まつり氷の祭典開催。
- 第8回国際雪像コンクール8チーム参加。
- 観客動員187万7千人、外国人観光客は1万3千人。
- 採雪量5トン積トラック4千433台分。



▲「ジャックと豆の木」
Jack and the Bean Stalk

33RD

1982
SAPPORO SNOW FESTIVAL

初の英文。パンフレット大好評

First Pamphlets in English a Big Success



▲「恐竜王国」の舞台で In front of "Dinosaur"



▲「大宰府天満宮の狛犬」
"Dog Guarding Dazaifu Tenman Shinto Shrine"



▲豪華に「博多祇園山笠」
The splendid traditional dance "Hakata Gion Yamagasa"



▲第33回雪まつりポスター Poster



シンボルマーク
Symbol mark

40年の足跡



▲大氷像「ヘルシンキ大聖堂」と大通会場のにぎわい
Giant ice sculpture "Helsinki Cathedral" and Odori crowd



▲「伝説羅生門」物語
The gate "Rashomon"



▲「Dr.スランプアラレちゃん」子もたちの歓声に包まれて
TV cartoon "Dr. Slump and Arare-chan" cheered
by children



▲ハワイ「イオラニ・パレスとカメハメハ大王」像
Hawaii's "Iolani Palace and King Kamehameha"

第33回 昭和57年

- 2月3日～7日(5日間)、大通会場(西1～11丁目)と真駒内会場で。
- 雪氷像合計190基。ミュンヘン市との姉妹提携10周年記念、ハワイ州との交流促進の大雪像も。
- 市民氷彫刻展が初めて開催された。
- 会期の最終日から北方都市会議が開かれ、6カ国9都市の代表が集まった。
- 初めて英文パンフ作成、1万7千人の外国人観光客のガイドブックとして好評だった。
- 会期中降雪がつづき観客動員数は前回を下回った。
- 採雪量5トン積トラック4千941台。

34TH

1983
SAPPORO SNOW FESTIVAL

「すすきの会場」初登場 Susukino Site Makes First Appearance



▲シドニー市の「セントメアリー大聖堂」は札幌観光協会とシドニー市観光協会の姉妹提携記念制作。
“St. Mary’s Cathedral”, a joint effort by Sapporo and Sydney Tourist Association.



▲「大阪城」
“Osaka Castle”



▲第34回雪まつりポスター Poster



シンボルマーク
Symbol mark

40



▲ひろびろ真駒内会場の大雪像群
Giant sculptures at Makomanai



▲「UFO・宇宙からのメッセージ」を舞台にモードショー
Fashion Show in front of "UFO - Message from Outer Space"



▲長崎の「大浦天主堂」 Nagasaki's
"Arch Bridge and Ohura Cathedral"



▲異星人「ET」 The alien "ET"



▲子どもたちも元気に参加
Children "sliding" into the act



第34回 昭和58年

- 2月2日～6日(5日間)、大通会場(西1～11丁目)と真駒内会場、すすきの会場で。
- 雪氷像は合計203基。さっぽろ雪まつり第3会場としてすすきの会場が正式に登場、料飲店やホテルのコックさんが腕を奮った。
- 雪まつり協賛行事として雪まつり芸術劇場がスタート。
- 歩くスキーが中島公園で初めて開催された。
- 採雪量は5トン積トラック5千635台分だった。

35TH

1984
SAPPORO SNOW FESTIVAL

各国賓客の来札ラッシュ

Guests of Honor from Many Countries Flock to Sapporo



▲インドの回教廟「タージ・マハル」
India's Moslem shrine "Taj Mahal"



▲第35回雪まつりポスター Poster



▲「バッキンガム宮殿」
"Buckingham Palace"

第35回 時和59年

- 2月1日～5日(5日間)、大通会場(西1～11丁目)と真駒内会場、すすきの会場で。
- 雪氷像は合計303基。うちすすきの会場の氷像は100基。
- 第11回国際雪像コンクールには13チームが参加。姉妹都市ポートランド留学生23人も雪像制作した。
- 三笠宮両殿下、イギリス、ニュージーランド、マレーシア、スウェーデン(代理)大使など要人、賓客の来札ラッシュだった。
- 雪不足で近郊型と遠距離型採雪を併用した。
- 採雪量は5トン積トラック5千832台分。



シンボルマーク
Symbol mark

40年の足跡



▲青空の真駒内会場「イーグルサム」像
“Eagle Sam” under blue skies at
Makomanai



▲ツタンカーメン王と「ルパン三世」
King Tutankhamen and “Lupin III”



▲「パイオニアコートハウス」
“Pioneer Court House”



▲ママの背中で雪像見物 Snow-statue
viewing from mom's back



▲「すさのおの命」
“Susano-ono Mikoto the God”



▲「首里城正殿」“Shuri Castle”

36TH

1985
SAPPORO SNOW FESTIVAL

大雪、列車127本運休

127 Trains Cancelled Due to Heavy Snow



▲つくば万博のマスコット「コスモ星丸」
Tsukuba Expo's mascot "Cosmo Hoshimaru"

第36回 昭和60年

- 2月7日～11日(5日間)、大通会場(西1～11丁目)と真駒内、すすきの会場で。
- 雪氷像合計301基。国際雪像コンクールには13カ国が参加した。会期中大雪で127本の列車運休。
- 瀋陽市から友好都市提携5周年を記念して人民代表大会友好訪問団が来札。
- ホワイトキャンペーン事業初めて実施。
- 採雪量は5トン積トラック5千562台。



40年の足跡



▲自衛隊員へ「ごくろうさま」
Thanking Self-Defense Force members



▲にぎやかにちびっこ観客たち
A happy crowd of Snow Festival kids



▲大雪像「かぐや姫」
Giant snow sculpture "Princess Kaguya"



▲豪華な「王家御座船スファナホンとエメラルド寺院」
"Royal Thai Ship Supannahong and Emerald Temple"



▲「坂本龍馬と高知城」
"Ryuma Sakamoto and Kochi Castle"



▲雪のステージで南国沖縄の踊り
Okinawa traditional dance on snow stage



▲雪像ステージで撮影会
Photo session on in front of snow sculpture



▲「南大門」前広場で開会式のステージ
Opening Ceremony in front of "Nandai Gate" at Makomanai

37TH

1986
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Poster for the Snow Festival Wins "The President of Japan Printing Association Award" ポスターが 日本印刷産業会長賞

The Poster for the Snow Festival Wins "The President of Japan Printing Association Award"



▲「みんな元気？」のステージでさっぽろモード
"Sapporo Mode" Fashion Show



▲「パンダ」と記念撮影
Posing with "Panda"



▲第37回雪まつりポスター Poster



シンボルマーク
Symbol mark

40年の足跡



▲大通会場ではフリースタイルスキーショー
Free-style Ski Show at Odori



▲鮮やかに「オランダ」国立博物館」を再現
Brilliant replica of "Netherlands National Museum"



▲真駒内会場のながーい滑り台
Long slide at Makomanai



▲市民雪像「キュービー」と一緒に
Posing in front of citizen-made
"Cupie"



▲「宝島」物語 "Treasure Island"

第37回 昭和61年

- 2月5日～9日(5日間)、大通会場(西1～11丁目)と真駒内、すすきの会場で。
- 雪氷像合計303基。積雪に恵まれ、会期中も日中最高気温0℃以下、晴天という絶好の条件だった。
- 「雪像づくりツアー」で名古屋から400人の観光団。
- 国際雪像コンクールは第13回、参加は13チームだった。
- 雪まつりポスターが'85全国カタログ・ポスター展で日本印刷産業連合会会長賞受賞。
- 採雪量は5トン積トラックで6千445台分。

38TH

1987
SAPPORO SNOW FESTIVAL

Visitors from Asian Countries Arrive in Large Numbers NIES 諸国から観光団



▲大通会場の見事な氷のオブジェ
Fine ice works at Odori



▲「熊本城」夜景
"Kumamoto Castle" by night



▲第38回雪まつりポスター Poster



シンボルマーク
Symbol mark

40年の足跡



▲「ウルトラファミコンランド」
“Ultra Famicom Land”



▲「第19回の見物はお母さんのお腹の中でした」と姥澤佳代さん(左)
“At the time of the 19th festival, I was inside my mother,” says Kayo Ebizawa



▲氷像「マレーシア連邦政府庁舎」
“Central Government Building of the Federation of Malaysia”



▲モデル撮影会
Model photo session



▲重厚な「日本銀行本館」
The imposing “Bank of Japan”



▲「デアティーナ教会」ステージで国旗掲揚式
International Flag Ceremony in front of “Theatiner Church”



▲真駒内会場の滑り台では自衛隊員がお世話
Self-Defense Force members help out at Makomanai slide



▲氷像制作を見守る
Enthralled by the ice sculptor's art

第38回 昭和62年

- 2月5日～11日(7日間)、大通会場と真駒内、すすきの会場で。
- 会期を2日延長して7日間とした。雪氷像数は合計306基。
- 前夜祭の名称を「ホワイト・ファンタジー雪まつりの夕べ」と変更した。
- NIES諸国から「日本一年一度的盛事」ということで大挙して観光客が来札した。
- 暖気で会期中の真冬日は僅か2日。カナダチームの力作「枯れ葉」が全壊した。
- 採雪量は5トン積トラック7千10台。

39TH

1988
SAPPORO SNOW FESTIVAL

More People Taking Part than Ever Before

市民の参加、過去最高に



▲氷像「駿馬のいななき」
Ice sculpture "Neighing Horse"



▲第39回雪まつりポスター Poster



▲「ソウルオリンピック・メインスタジアムとホドリ」
"Seoul Olympics Main Stadium and the mascot Hodori"



シンボルマーク
Symbol mark

40年の足跡



▲「オーストラリア・タスマニア州庁舎」
Australia's "Tasmanian State House"



▲ちびっ子を乗せてミニSL(真駒内会場)
Little kids riding mini-locomotive



▲さっぽろモード発表会
"Sapporo Mode" Fashion Show



▲雪像完成バンザイ 市民の広場の女子短大グループ
Junior College students shout "Banzai" upon completion of their sculpture



▲夢いっぱい「シンデレラ姫」
The dream world of "Cinderella"



▲降りしきる雪の中で
In the endlessly falling snow

第39回 昭和63年

- 2月5日～11日(7日間)、大通会場(西1～11丁目)と真駒内、すすきの会場で。
- 雪氷像合計285基。「市民の広場」には365グループの申し込みがあった。
- エピソード/会期中の役目を終えた雪像は直ちに作り壊されるが、制作した人びとにはつらい思いがひとしお。人物像などにはお神酒を供え、壊す作業を像に見せないように目かくしをして、ブルドーザーに任せる。
- 採雪量は5トン積トラック7千5台。

40TH

1989
SAPPORO SNOW FESTIVAL

The 40th Festival, in the First Year of the Heisei Era 平成元年に第40回目の節目



▲「ウェルカムSL」
“Welcome Steam Locomotive”



▲第40回雪まつりポスター Poster



▲氷像「源氏物語」
“Tale of Genji” ice sculpture

第40回 平成元年

- 2月6日～12日(7日間)、大通会場(西1～11丁目)と真駒内、すすきの会場で。
- 1月7日、昭和天皇崩御、年号も昭和から平成へと変った中での開催だった。崩御に伴って雪輸送の開始を3日延期した。
- 雪氷像数合計310基。異常気象ともいえる例年にない暖気が会期終了後もつづく。
- 40周年記念事業としては真駒内会場の夜間開放、記念式典、功労者表彰、ポートルンドローズクイーンの各種行事への参加、記念写真集発刊、記念メダル制作など。
- 第16回国際雪像コンクールに過去最高の17チームが参加した。
- 採雪量は5トン積トラック7千356台分。



シンボルマーク
Symbol mark

40年の足跡



▲市民の雪像づくり最後の仕上げ
Citizens finishing their sculpture

▲「雪女」と札幌OB雪遊会チーム“Snow Fairy” and Sapporo Kogyo High's “Old Boy”

▲力作ぞろいの市民小雪像たち Well-made sculptures by citizens



▲「ノートルダム大聖堂」で調印式
Signing ceremony in front of “Notre Dame Cathedral”



▲フリースタイルスキーの演技
Free-style skiing



▲「ノートルダム大聖堂」でショータイム
Entertainment in front of “Notre Dame Cathedral”

雪像づくりの移り変わり



初期には写真を見ながらデッサンを起した
Sketching the original. At first photos were used, but it was hard to get a 3-D effect

最近では縮小模型をまず作り、寸法を各担当に指示する
Recently, builders have followed miniature models for the dimensions



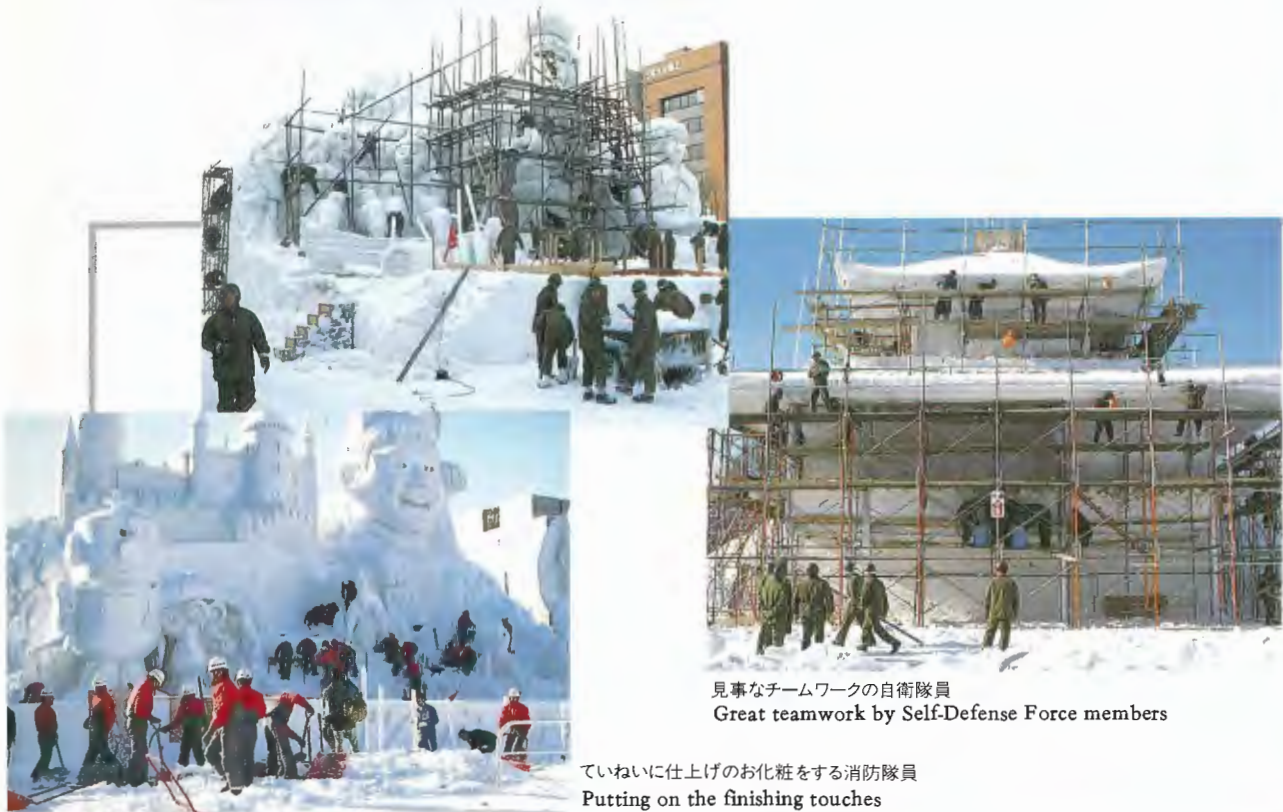
木枠を組み、パワーショベルで雪をつめて土台を作る
A base is made by filling a wooden frame with snow



高い場所は足場を組んで作業
Building scaffold to reach high places

四角の雪のかたまりを包丁1本で彫り進む
Carving snow block with a knife

足場の骨組から姿を現わす
The sculptures appear out of the scaffolding



見事なチームワークの自衛隊員
Great teamwork by Self-Defense Force members

ていねいに仕上げのお化粧をする消防隊員
Putting on the finishing touches



くっきりライトに浮んで完成
Completed sculpture all lit up

ネオン街氷像

——すすきの氷の祭典——

Susukino Ice Festival



硬質な美しさを秘めた「花」 Rigid beauty of “Flowers”



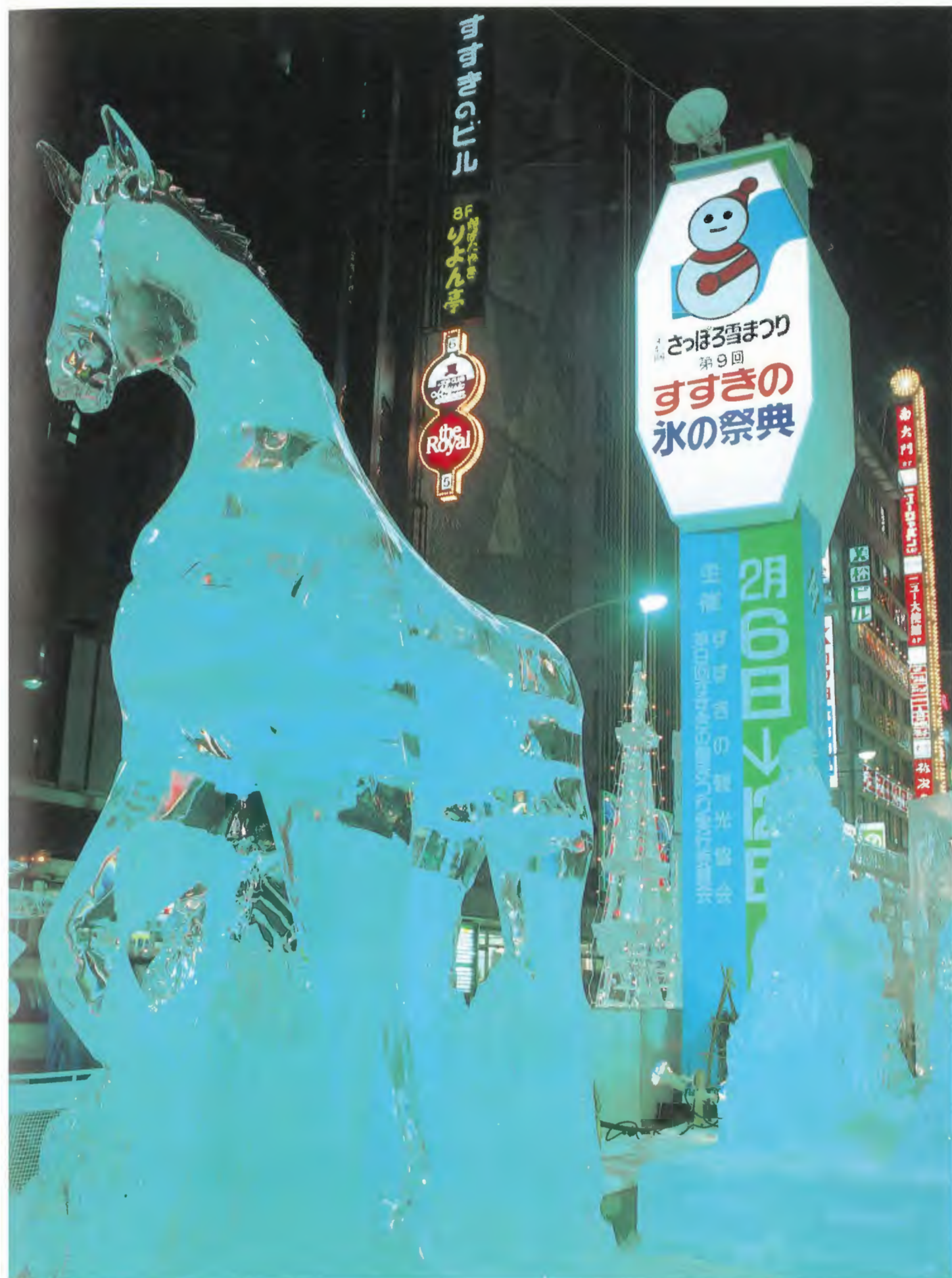
精巧、巧緻、氷彫刻の粋「龍」 Elaborate and exquisite “Dragon”



北の魚集合「オホーツク冬の水族館」
“Okhotsk Winter Aquarium” displaying fish of the north

七色のネオンに映えるすすきの水像 Ice sculpture in seven colors in Susukino





ネオン街と「馬」 “Horse” under a neon sign



飛翔する「鶴」 “Crane” flying up to the sky



氷像と記念撮影する観光客
Sightseers taking pictures in front of ice sculpture



澄んだ物語「イルカに乗った少年」From the story “The Boy and the Dolphin”

思い出グッズ

Mementos



▲40年の歴史を伝える絵はがき Picture postcards covering forty years of history



▲シンボルマークのバッジとテレフォンカード Badges and telephone cards with logo





▲タイピンにも思い出をこめて Snow festival tie tacks

ご協力いただいた方に

さっぽろ雪まつり40回記念誌の制作にあたりまして、次の方々からあたたかいご協力をいただきました。まことに有難うございました。

市民投稿写真

石井光二
一 鷹 秀 昭
岩井和雄
蛭澤佳代
遠藤久栄
金泉江美
河本 博
貴志 功
栗 茂
笹原武丸
高井英一
中野健治
八卷八郎
早坂 豊
原野 正
堀田哲郎
本間 公
本間公康
松田雅美
宮 和夫
養田 匡
山下 さとる
山下嘉昭
渡辺 信

(順不同 敬称略)

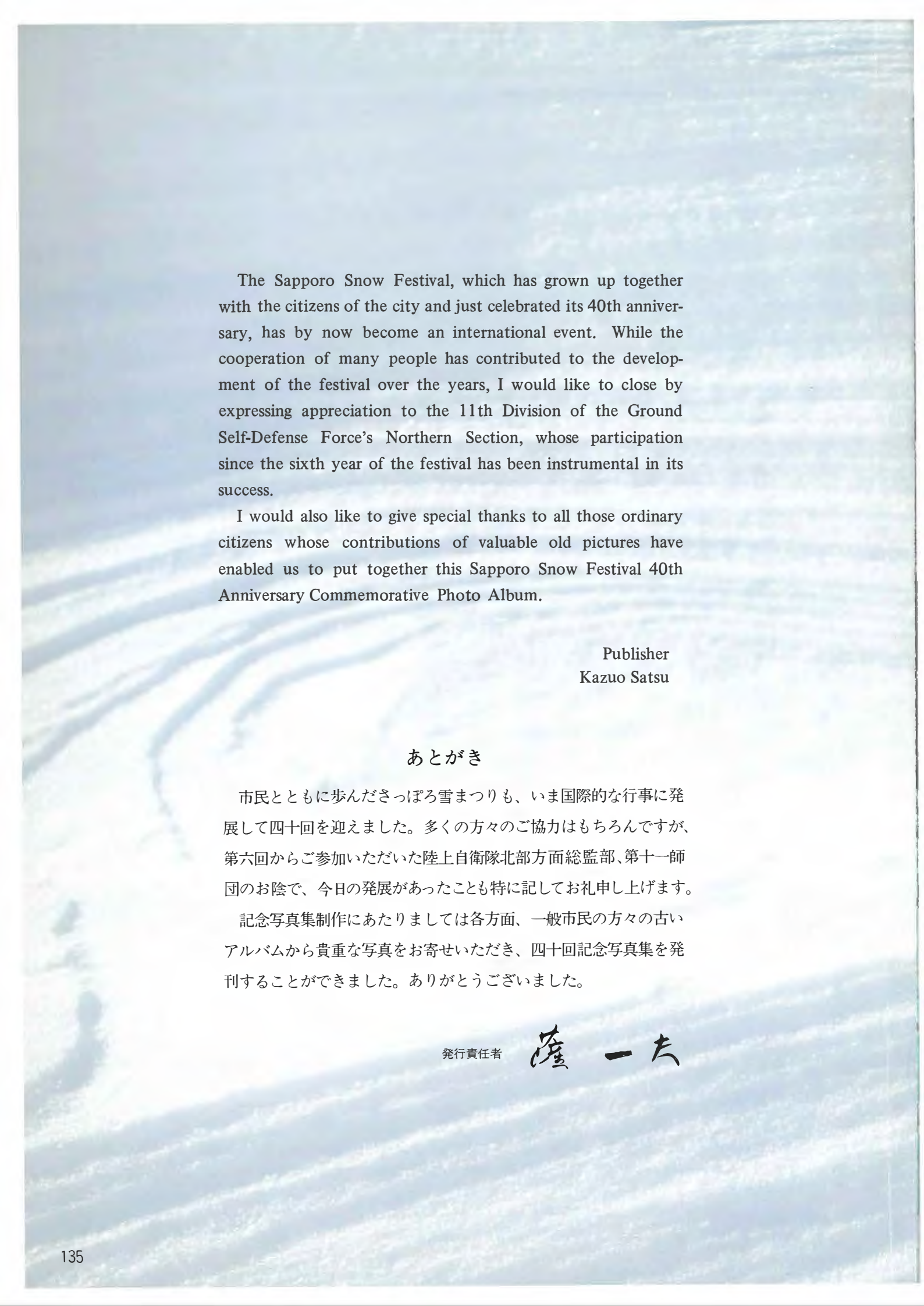
その他の資料提供

陸上自衛隊北部方面総監部
陸上自衛隊第11師団
栗谷川 健一
小原 政策
河江利治
伊丸岡 秀蔵
小林秀雄
坂 坦道
平賀暉練
深田博司
最上昭造
㈱北海道新聞社
北海道放送㈱
札幌テレビ放送㈱
北海道ドレスメーカー学院
㈱キャスト

(順不同 敬称略)

雪まつりポスター制作

1回～8回 9回 10回 27回 28回 デザイン/栗谷川 健一
19回 20回 21回 22回 23回 (有)リバーフォト デザイン/河江 利治
29回 34回 ㈱協同広告社
30回 31回 33回 ㈱スタジオコム デザイン/仲 経晴、練子 広導
32回 35回 ㈱北海道アート社 デザイン/高橋 勝一
イラスト/増田 由美子
36回 ㈱博報堂札幌支社 デザイン/涌水 清
37回 39回 凸版印刷㈱北海道事業部
38回 ㈱企画さっぽろ デザイン/四宮 尚治
40回 ㈱キャスト デザイン/工藤 和正



The Sapporo Snow Festival, which has grown up together with the citizens of the city and just celebrated its 40th anniversary, has by now become an international event. While the cooperation of many people has contributed to the development of the festival over the years, I would like to close by expressing appreciation to the 11th Division of the Ground Self-Defense Force's Northern Section, whose participation since the sixth year of the festival has been instrumental in its success.

I would also like to give special thanks to all those ordinary citizens whose contributions of valuable old pictures have enabled us to put together this Sapporo Snow Festival 40th Anniversary Commemorative Photo Album.

Publisher
Kazuo Satsu

あとがき

市民とともに歩んださっぽろ雪まつりも、いま国際的な行事に発展して四十回を迎えました。多くの方々のご協力はもちろんですが、第六回からご参加いただいた陸上自衛隊北部方面総監部、第十一師団のお陰で、今日の発展があったことも特に記してお礼申し上げます。

記念写真集制作にあたりましては各方面、一般市民の方々の古いアルバムから貴重な写真をお寄せいただき、四十回記念写真集を発売することができました。ありがとうございました。

発行責任者

薩 一夫

讃歌	北の都の白いドラマ	2
幻想	クリスタルファンタジー	24
世界のひろば	国際雪像コンクール	32
世界の舞台上	海外の雪像使節団	36
華やかに	雪まつりの夕べと雪の女王	38
北国のファッション	さっぽろモードコンペティション	42
思い出ギャラリー	40年の足跡	44
雪像づくりの移り変わり		126
ネオン街氷像	ススキノ氷の祭典	128
思い出グッズ		132
ご協力いただいた方に	あとかぎ	134

題 字 / 柴田 木石
 キャプション / 飯田 又慈
 デザイン / 中野 好美
 翻 訳 / 株式会社

創造

さっぽろ雪まつり40回記念写真集

平成元年3月31日発行

発行責任者 / 薩 一 夫

編集者 / 伊丸岡 秀蔵

発行所 / さっぽろ雪まつり実行委員会

札幌市中央区北1条西2丁目札幌市役所内

TEL (011) 211-3341代

印刷所 / 凸版印刷株式会社

Publisher / Kazuo Satsu · Editor / Hidezo Imaruoka · Published / Sapporo Snow Festival Executive Committee, Sapporo City Hall, West 2 North 1 Chuo-ku, Tel. (011)211-3341 · Printing / Toppan Printing Co., Ltd.
 March 31, 1989



¥3,000